

令和 7 年度 卒業時における学修成果達成度調査報告書

令和 8 年6月 3 日

別府大学

大学企画運営会議

IRセンター

卒業時における学修成果達成度調査報告

大学企画運営会議

IR センター

卒業時における学修成果達成度調査の目的

本学では平成 30 年に 3 ポリシーの見直しを実施し PDCA サイクルのシステムを確立した。この PDCA サイクルにおいて、学修成果の評価指標の一つとして学生自身による学修達成度評価を掲げており、すでに「ポートフォリオ学修支援システム」において半期毎に学生による履修科目毎の自己評価が実施・蓄積され学生指導・教育改善に活用されているところである。本学の教育・研究環境のさらなる向上を目的として、この科目毎の学修達成度の自己評価を総括するための在学期間全体を通じた学修成果の達成度調査を卒業時に実施する。

1. 調査の実施方法

調査の実施は、原則として e-learning システム(moodle)のアンケート機能を利用して、ネットワーク上からの回答とした。

・調査対象

別府大学全学部全学科を卒業することが確定している学生 458 名を調査対象とした。中間的な回答状況を把握し、未回答者は試験期間や卒論発表等で個別指導を願い回答率 90%以上を目標とした。

・調査期間

調査期間は、9 月卒業生は、2025(令和 7)年 7 月 9 日(水)～ 2025(令和 7)9 月 19 日(金)及び 3 月卒業生は、2025(令和 7)年 12 月 15 日(月)～ 2026(令和 8)年 2 月 13 日(金)を調査期間として、調査を実施した。

・調査内容

調査の内容は本学のディプロマ・ポリシーで設定されている項目に基づいて、1. 教養(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)に関する質問(8 項目)、2. 専門力(専門に関する基本的な知識、技能)に関する質問(2 項目)、3. 汎用力(社会で活用できる汎用性のある能力)に関する質問(5 項目)の計 15 項目について、学生がどのような主観的達成度を感じているかについて調査した。

また、その他(卒業後の進路、正課外活動の状況等)に関する質問(9 項目)についても調査を行った。

調査の各設問については、資料 1 として、本報告書の文末に添付した。

2. 調査実施結果

1) 学修成果達成度調査の回答実績

各学科の卒業生数と調査回答数と回答率を下の表 1 にまとめた。大学全体での回答実績は 98%となった。※9月卒、3月卒含む

表1. 卒業時における学修成果達成度調査回答状況

所属学科	卒業生数	回答数	未回答数	回答率
国際言語・文化学科	79	76	3	96%
史学・文化財学科	94	94	0	100%
人間関係学科	68	65	3	96%
食物栄養学科	83	83	0	100%
発酵食品学科	40	39	1	98%
国際経営学科	94	92	2	98%
計	458	449	9	98%

自由記述については、個人情報保護の観点から内容を一部削除又は変更しております。

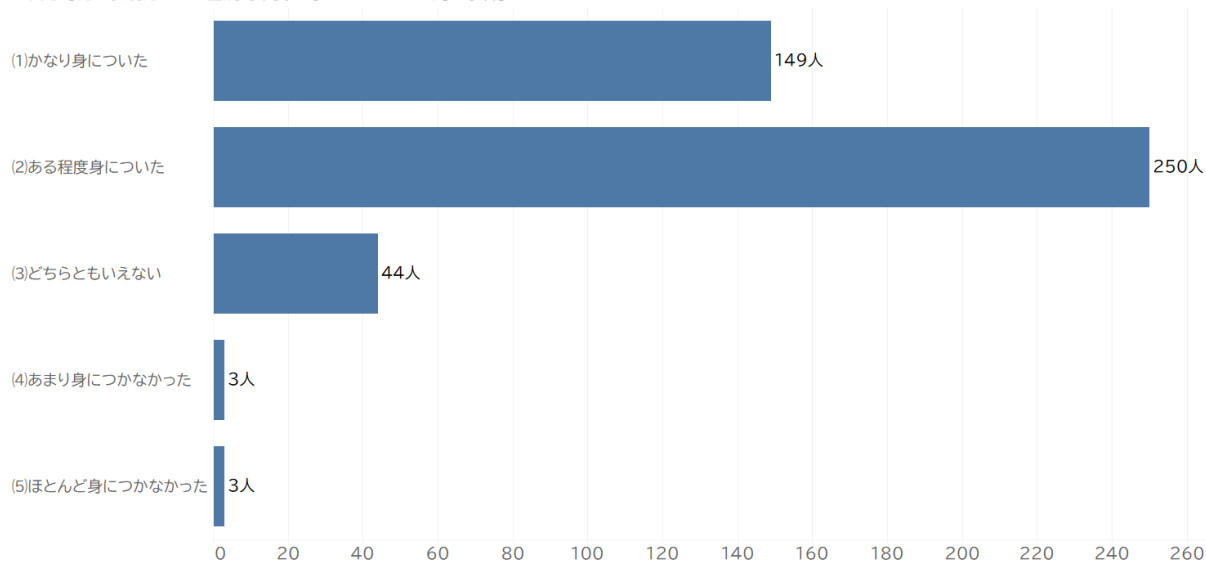
調査項目ごとに、大学全体及び学科別の主観的修得状況についての集計結果をグラフ化した。

1. 教養(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)

教養の(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)の項目として、(1)思考力や表現力などの基礎的素養、(2)本学の建学の理念、教育方針等の理解、(3)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力、(4)人間と文化の探求に必要な教養、(5)現代社会の理解に必要な教養、(6)科学技術と自然環境の理解に必要な教養、(7)情報処理の基本的なリテラシー、(8)英語の基本的なリテラシーの修得について質問を行った。

1-(1)思考力や表現力などの基礎的素養を身につきましたか。

1-(1)思考力や表現力などの基礎的素養は身につきましたか。【全学科】



1-(1)思考力や表現力などの基礎的素養は身につきましたか。【学科別】

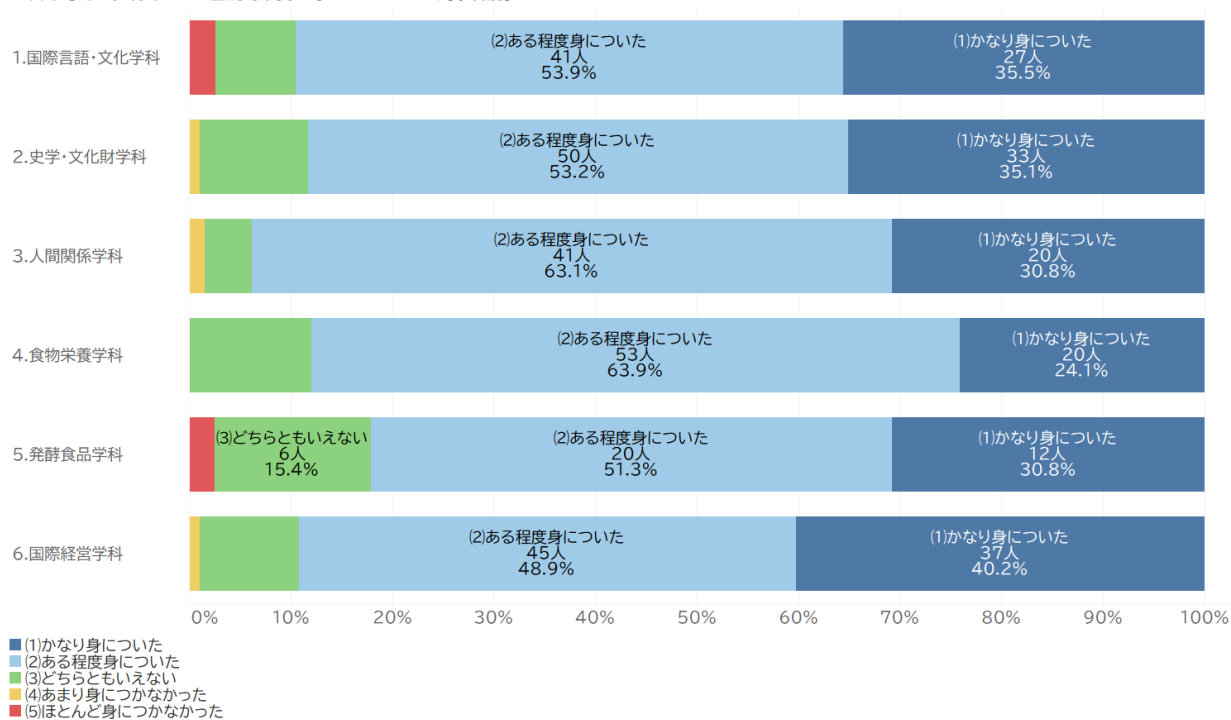
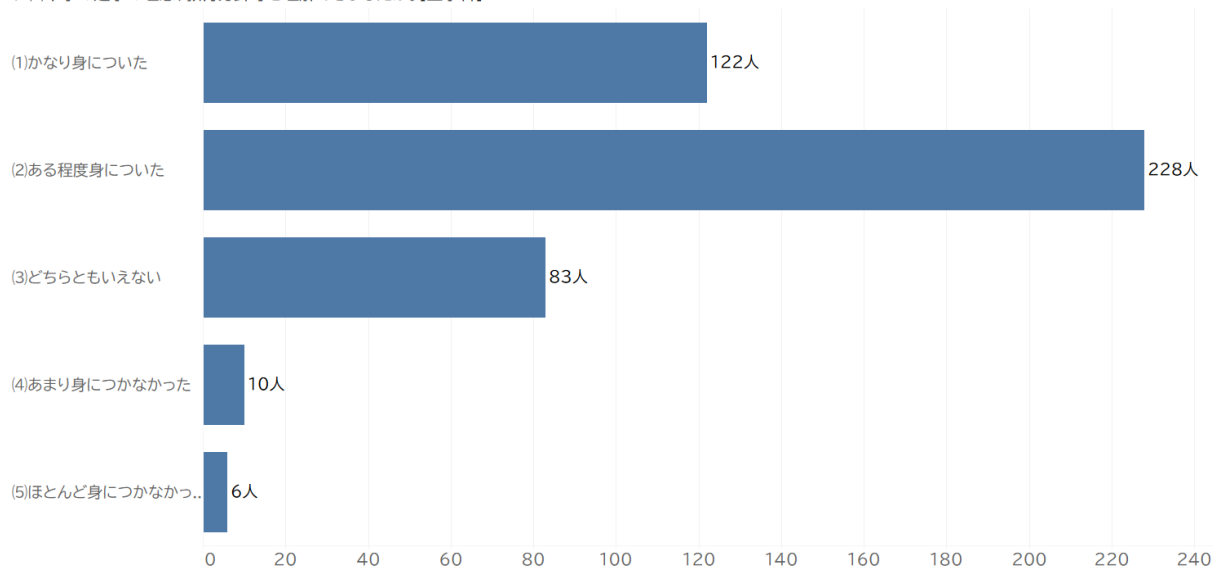


図 1. 思考力や表現力などの基礎的素養の修得に対する主観的評価

思考力や表現力などの基礎的素養について大学全体では 89%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(2)本学の建学の理念、教育方針等を理解できましたか。

1-(2)本学の建学の理念、教育方針等を理解できましたか。【全学科】



1-(2)本学の建学の理念、教育方針等を理解できましたか。【学科別】

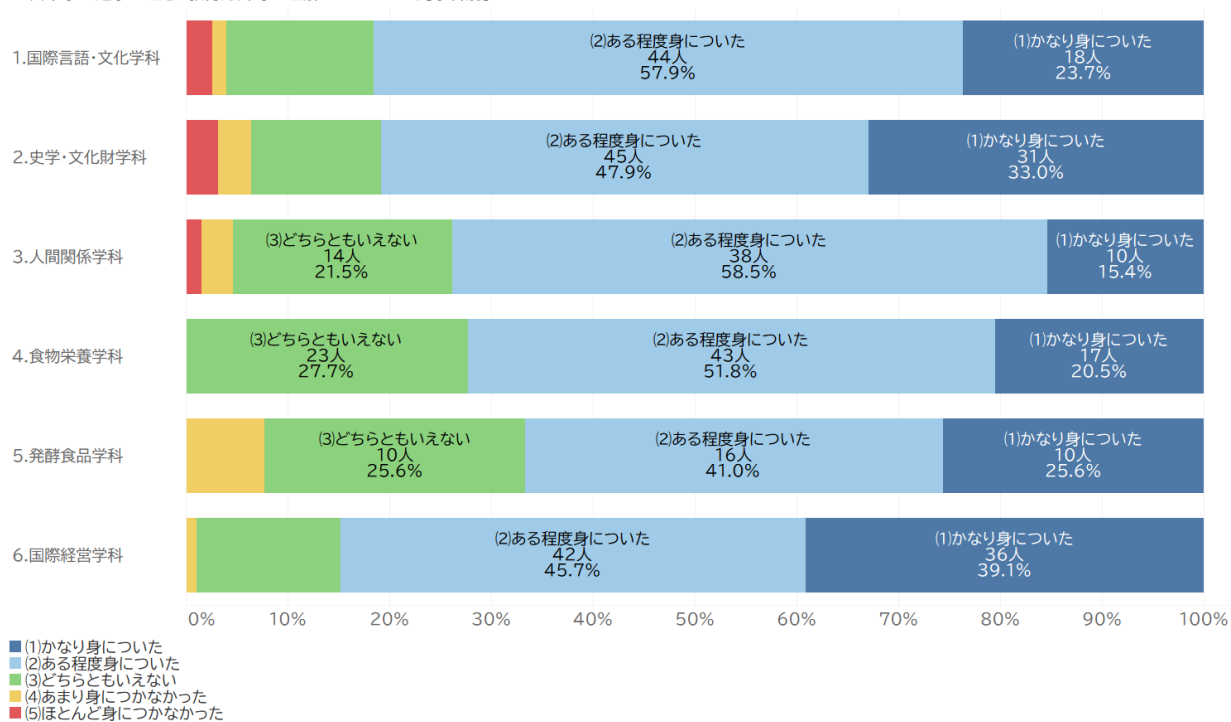
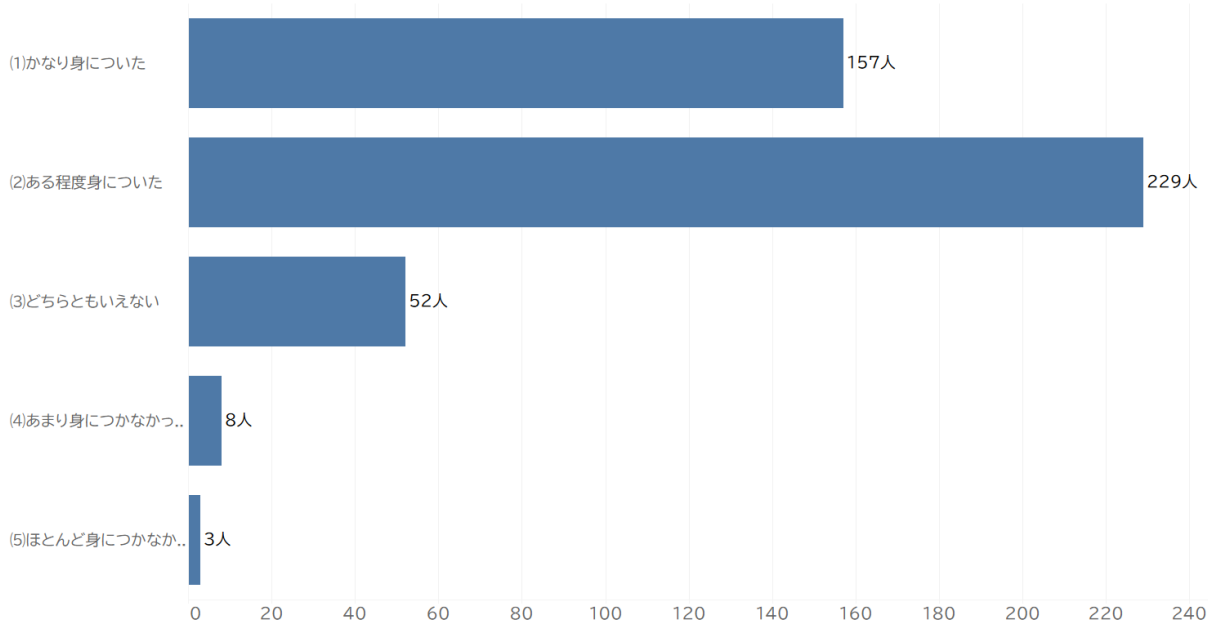


図2. 本学の建学の理念、教育方針等の理解に対する主観的評価

本学の建学の理念、教育方針等の理解について大学全体では 78%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(3)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力を身につけましたか。

1-(3)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力を身につけましたか。【全学科】



1-(3)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力を身につけましたか。【学科別】

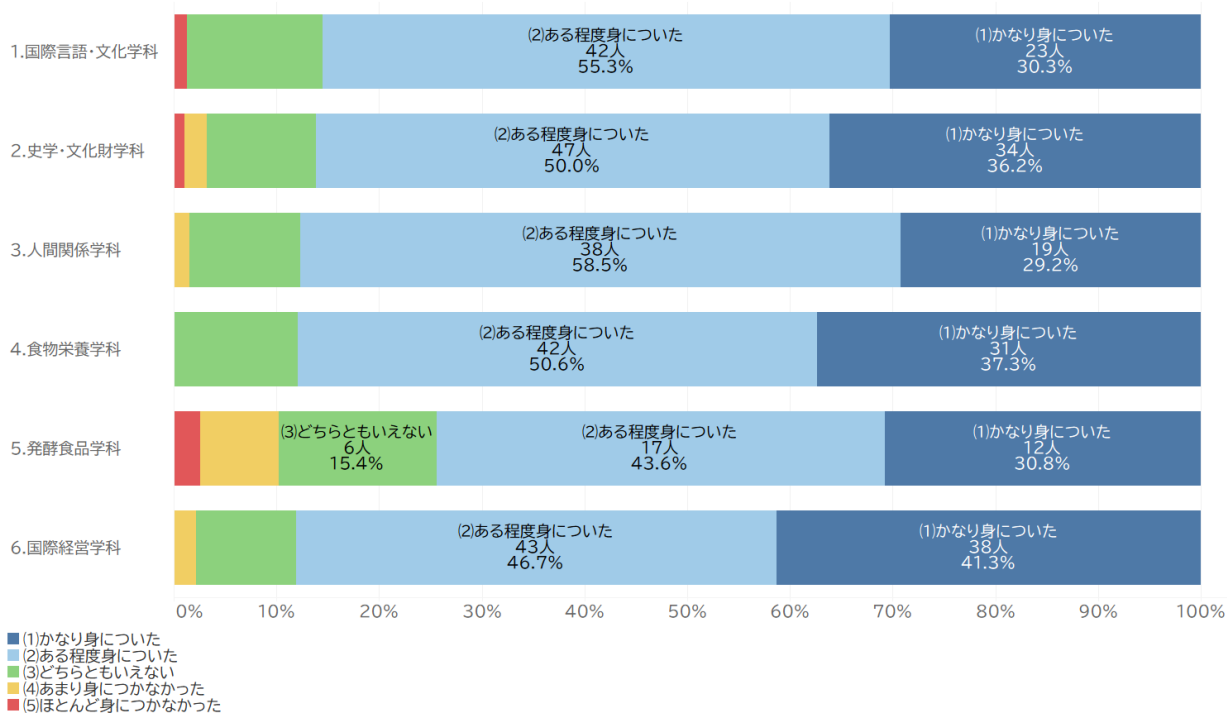
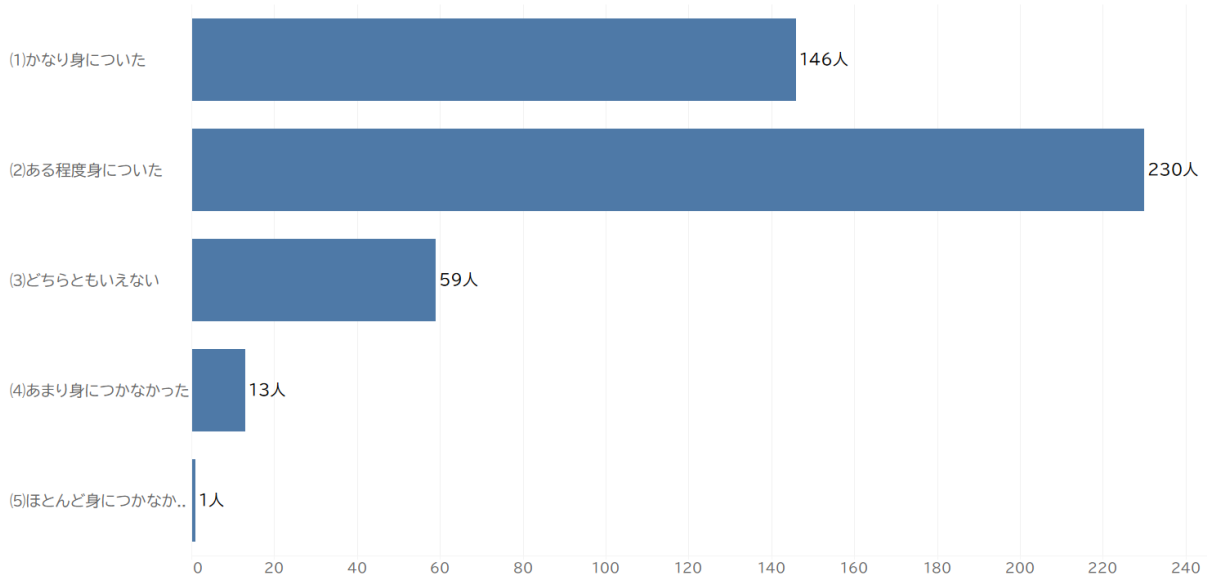


図3. 特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力の修得に対する主観的評価

特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力について、大学全体では86%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(4)人間と文化の探求に必要な教養は身につきましたか。

1-4)人間と文化の探求に必要な教養は身につきましたか。【全学科】



1-4)人間と文化の探求に必要な教養は身につきましたか。【学科別】

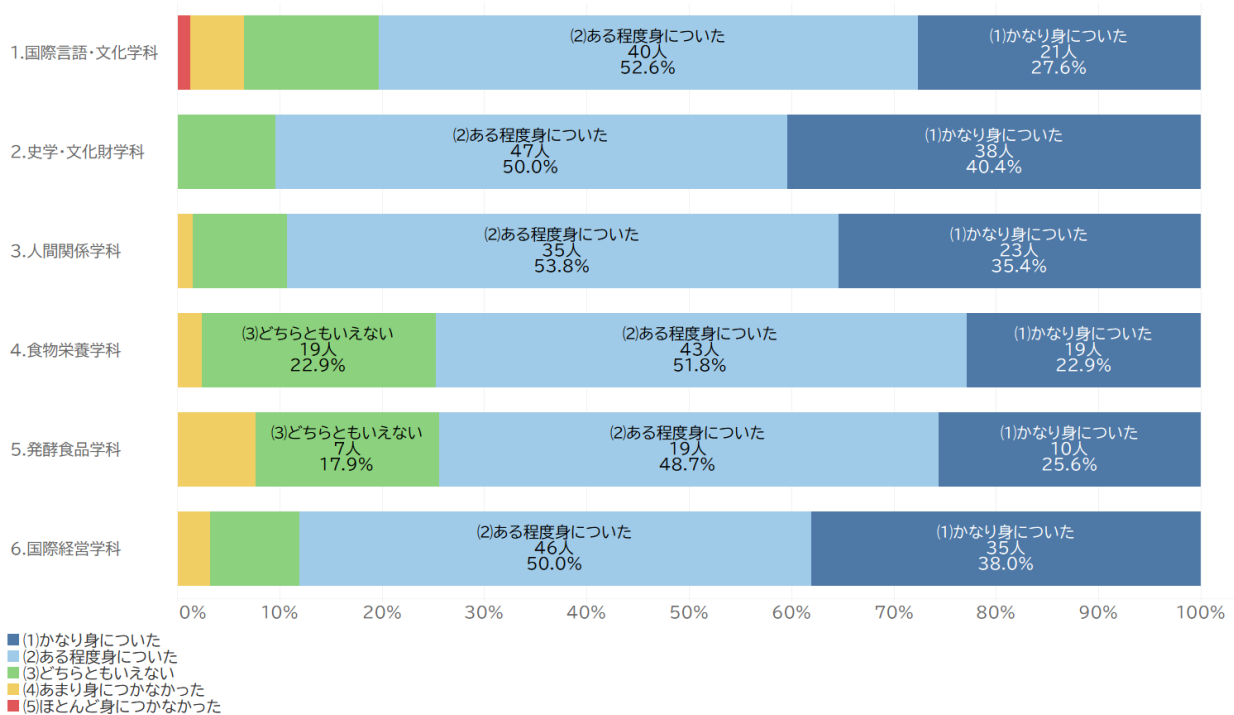
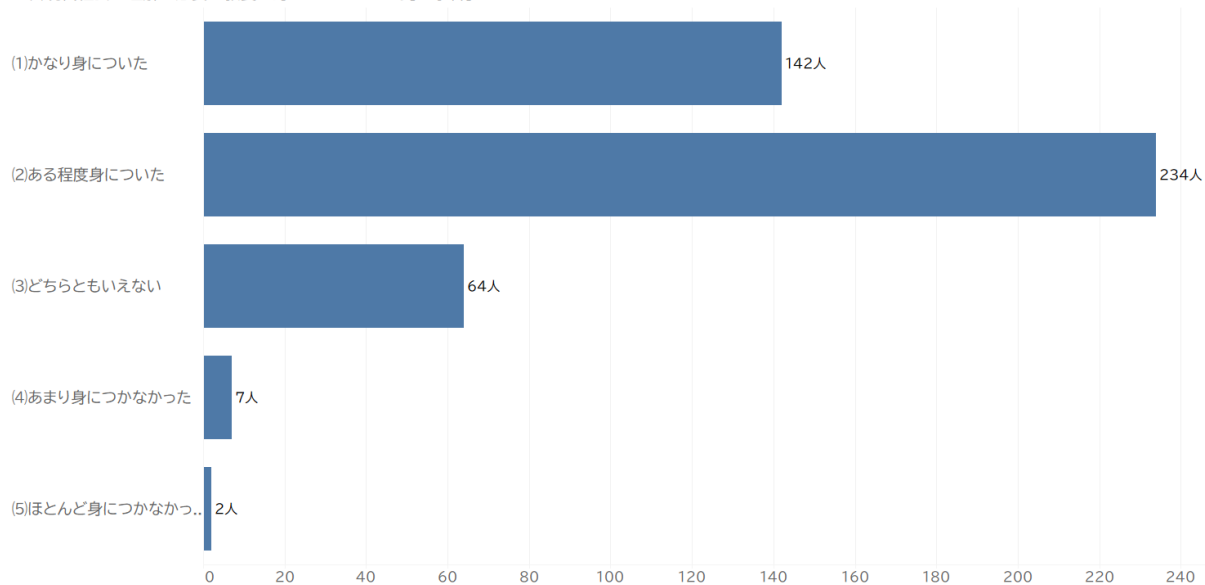


図 4. 人間と文化の探求に必要な教養の修得に対する主観的評価

人間と文化の探求に必要な教養について大学全体では 84%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(5)現代社会の理解に必要な教養は身につきましたか。

1-5)現代社会の理解に必要な教養は身につきましたか。【全学科】



1-5)現代社会の理解に必要な教養は身につきましたか。【学科別】

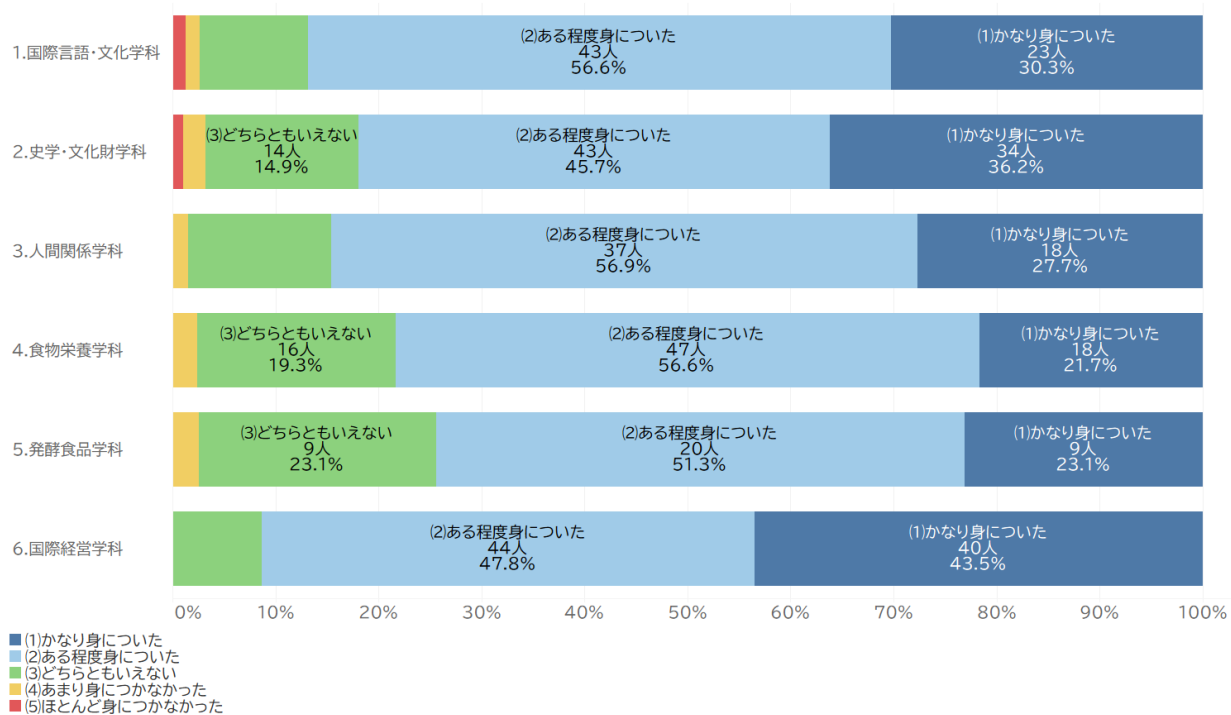
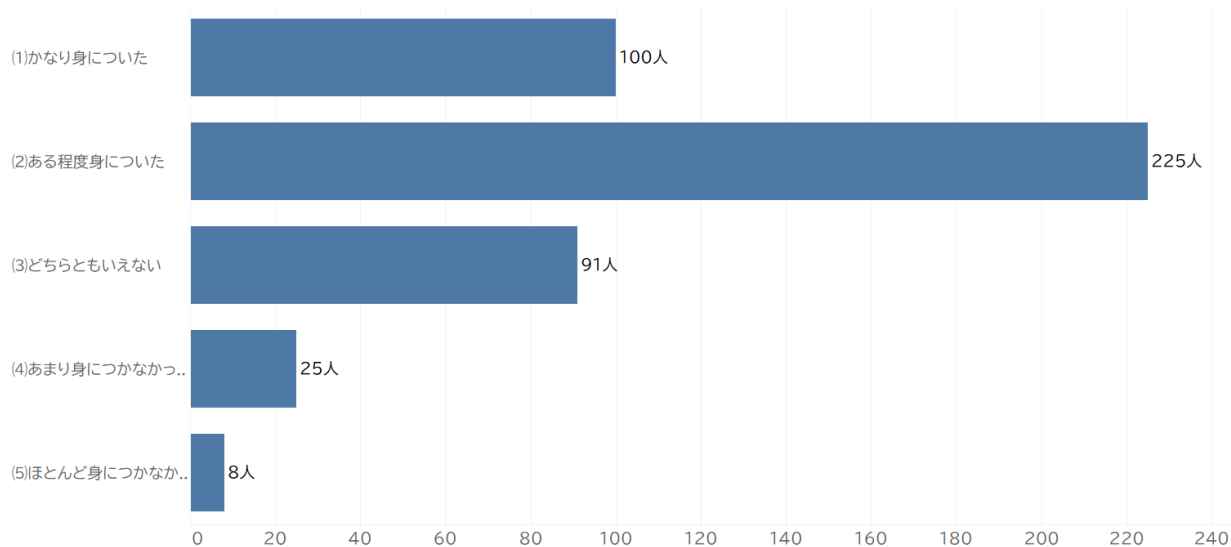


図 5. 現代社会の理解に必要な教養の修得に対する主観的評価

現代社会の理解に必要な教養について大学全体では 84%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(6)科学技術と自然環境の理解に必要な教養は身につきましたか。

1-(6)科学技術と自然環境の理解に必要な教養は身につきましたか。【全学科】



1-(6)科学技術と自然環境の理解に必要な教養は身につきましたか。【学科別】

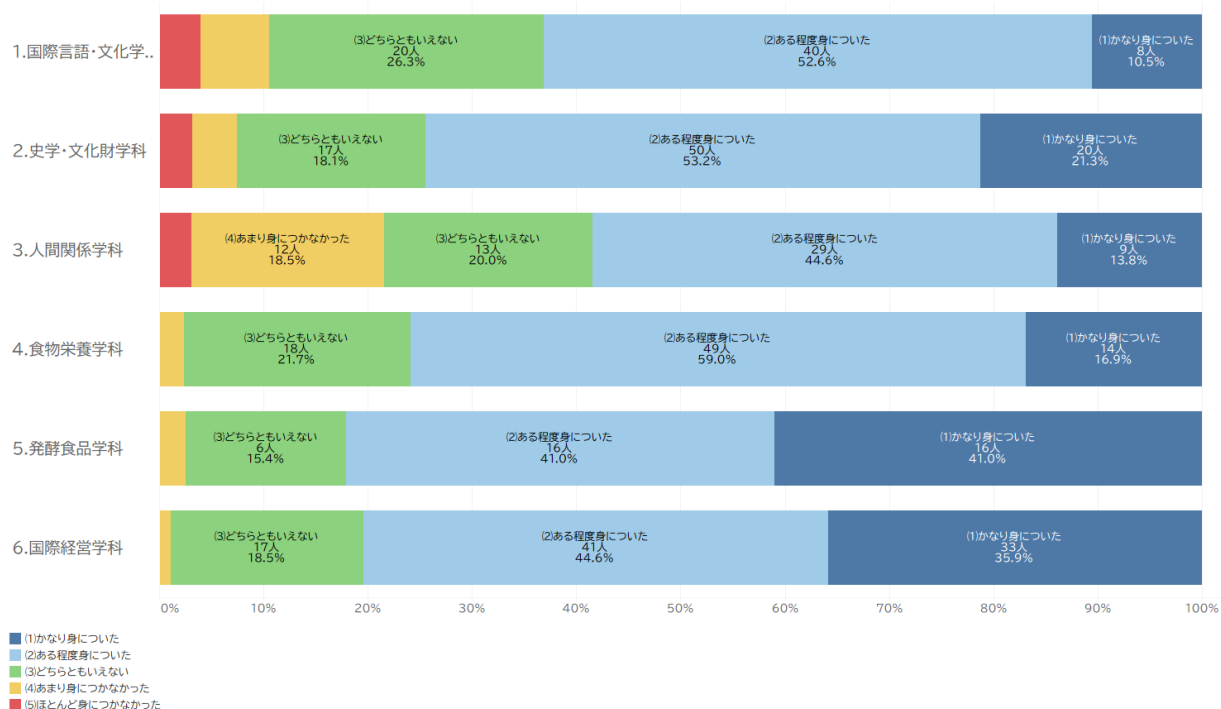
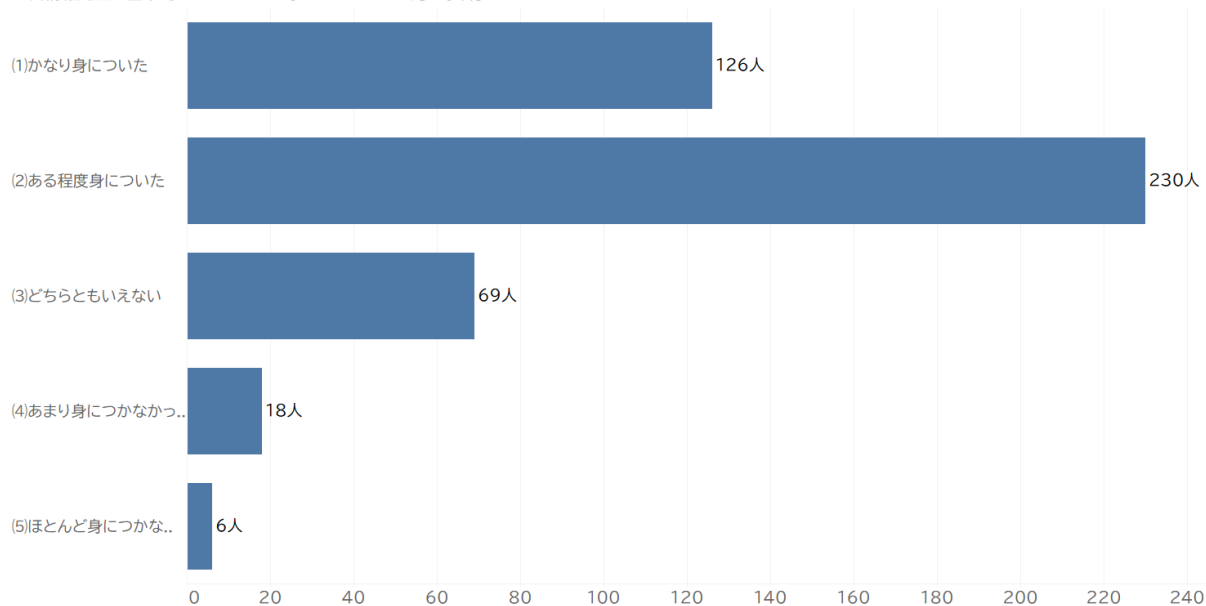


図 6. 科学技術と自然環境の理解に必要な教養の修得に対する主観的評価

科学技術と自然環境の理解に必要な教養について大学全体では 72%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(7)情報処理の基本的なリテラシーは身につきましたか。

1-(7)情報処理の基本的なリテラシーは身につきましたか。【全学科】



1-(7)情報処理の基本的なリテラシーは身につきましたか。【学科別】

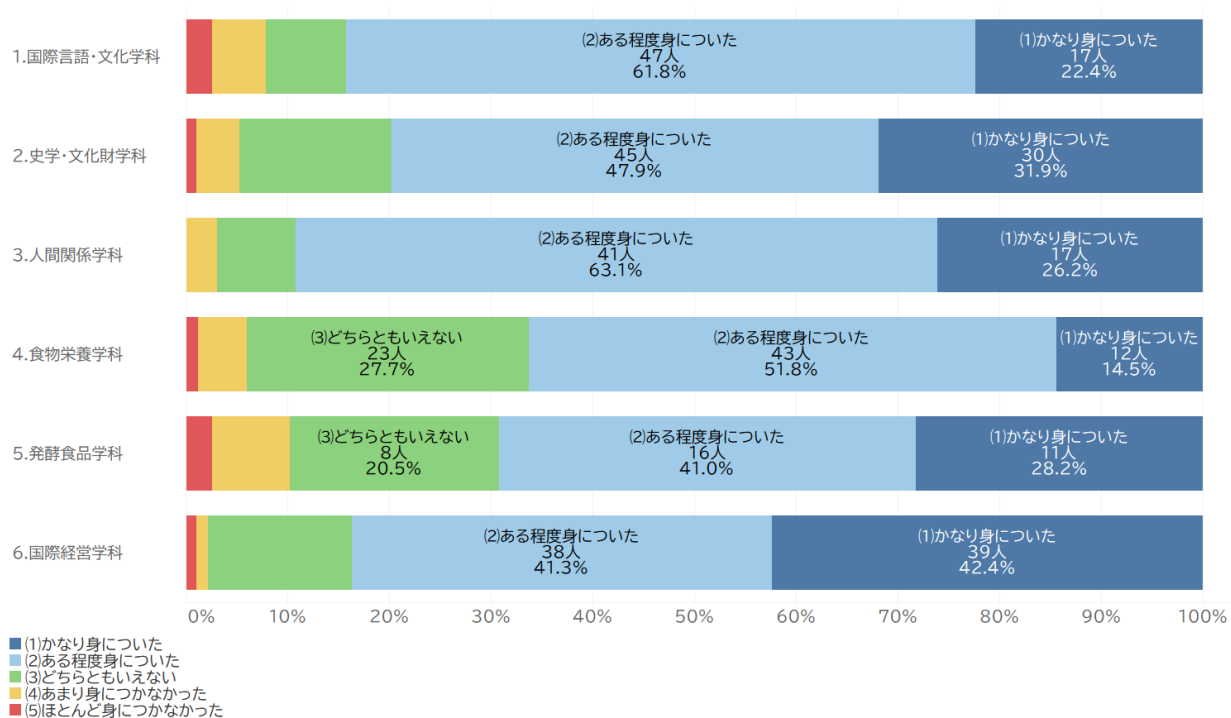
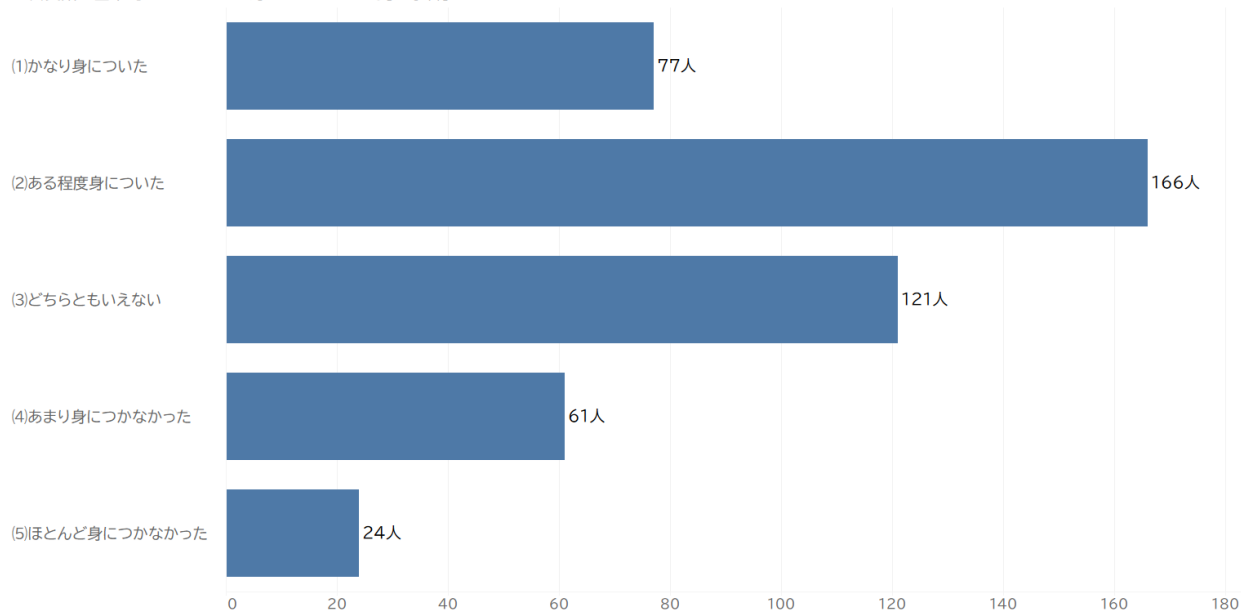


図 7. 情報処理の基本的なリテラシーの修得に対する主観的評価

情報処理の基本的なリテラシーについて大学全体では 79%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

1-(8)英語の基本的なリテラシーは身につきましたか。

1-(8)英語の基本的なリテラシーは身につきましたか。【全学科】



1-(8)英語の基本的なリテラシーは身につきましたか。【学科別】

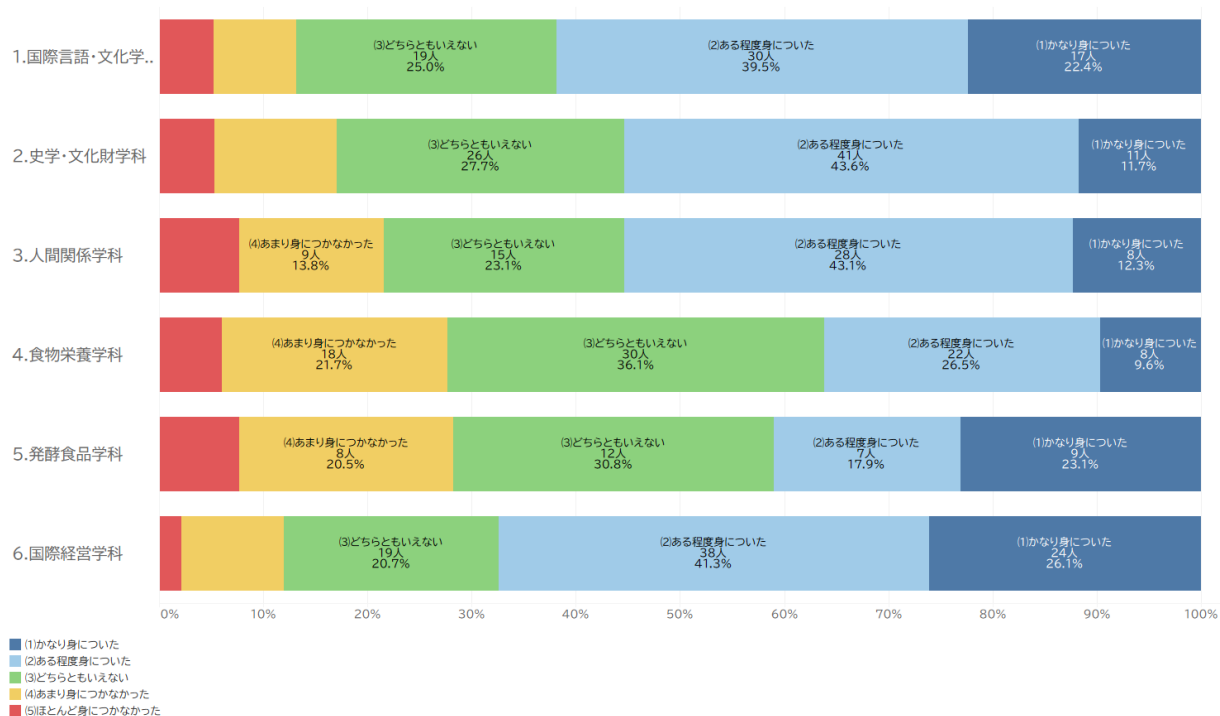


図 8. 英語の基本的なリテラシーの修得に対する主観的評価

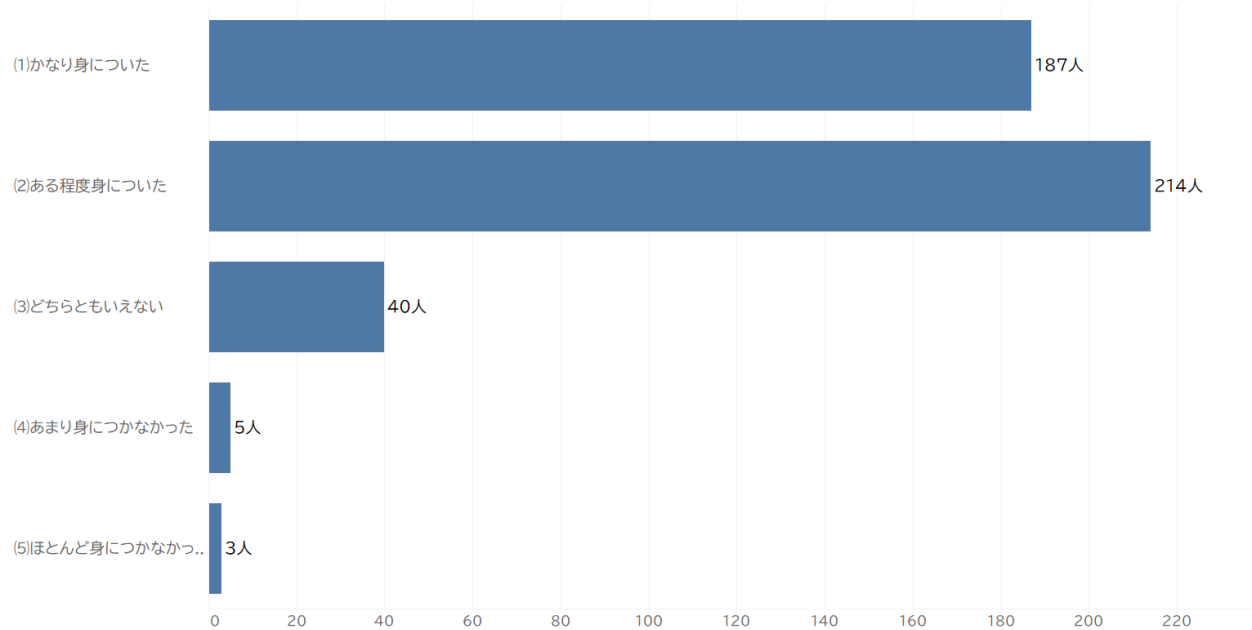
英語の基本的なリテラシーについて大学全体では 54%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

2. 専門力(専門に関する基本的な知識、技能)

専門力について(1)専門分野の基本的な知識や技術の修得状況、(2)専門分野のもつ社会的な意義の明確な理解の 2 点について主観的修得状況を問う質問を行った。

2-(1) 専門分野の基本的な知識や技術は身につきましたか。

2-(1) 専門分野の基本的な知識や技術は身につきましたか。【全学科】



2-(1) 専門分野の基本的な知識や技術は身につきましたか。【学科別】

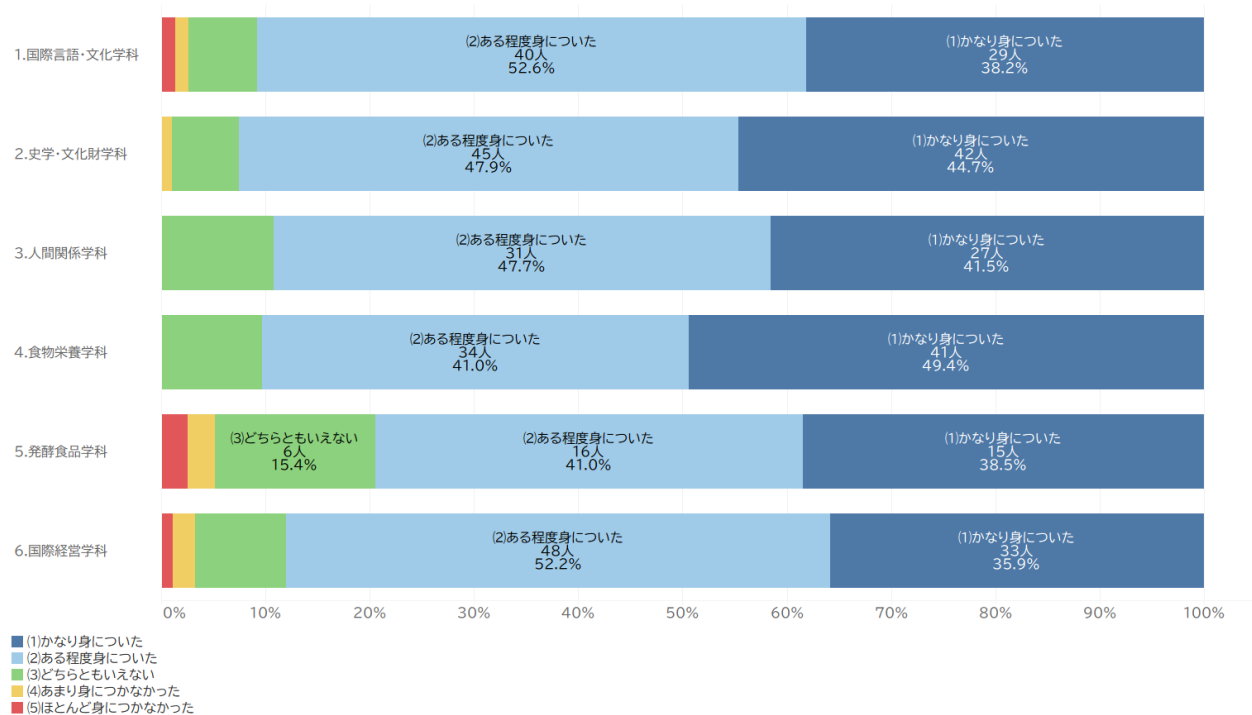
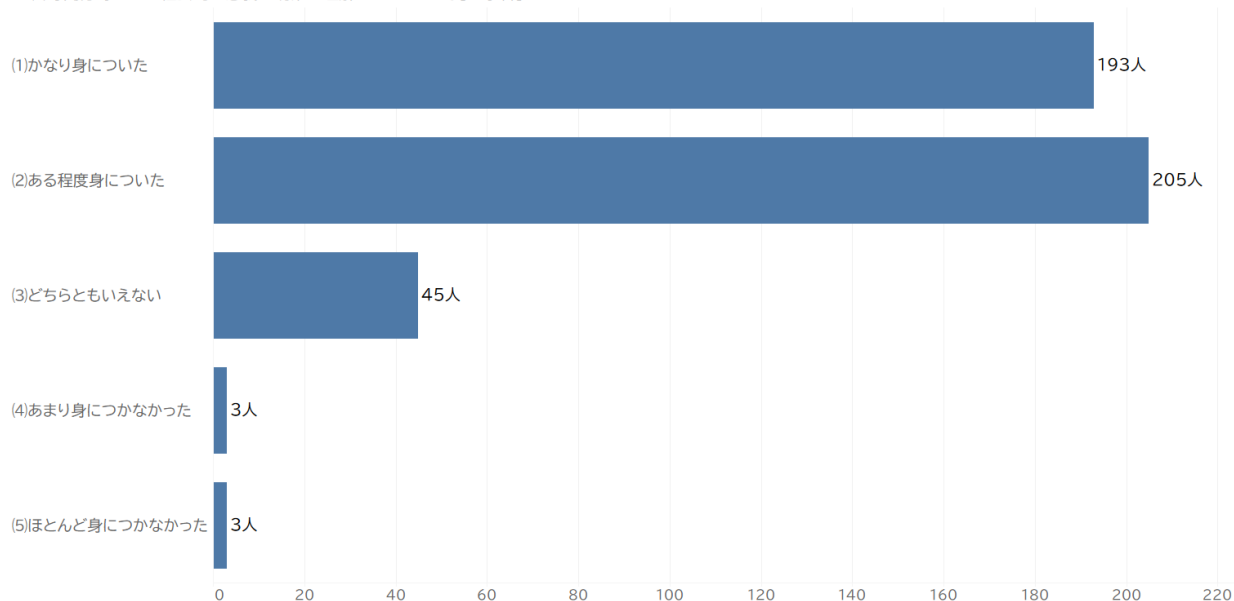


図 9. 専門分野の基本的な知識や技術の修得に対する主観的評価

専門分野の基本的な知識や技術の修得について大学全体では 89%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

2-(2) 専門分野のもつ社会的な意義を明確に理解できましたか。

2-(2)専門分野のもつ社会的な意義を明確に理解できましたか。【全学科】



2-(2)専門分野のもつ社会的な意義を明確に理解できましたか。【学科別】

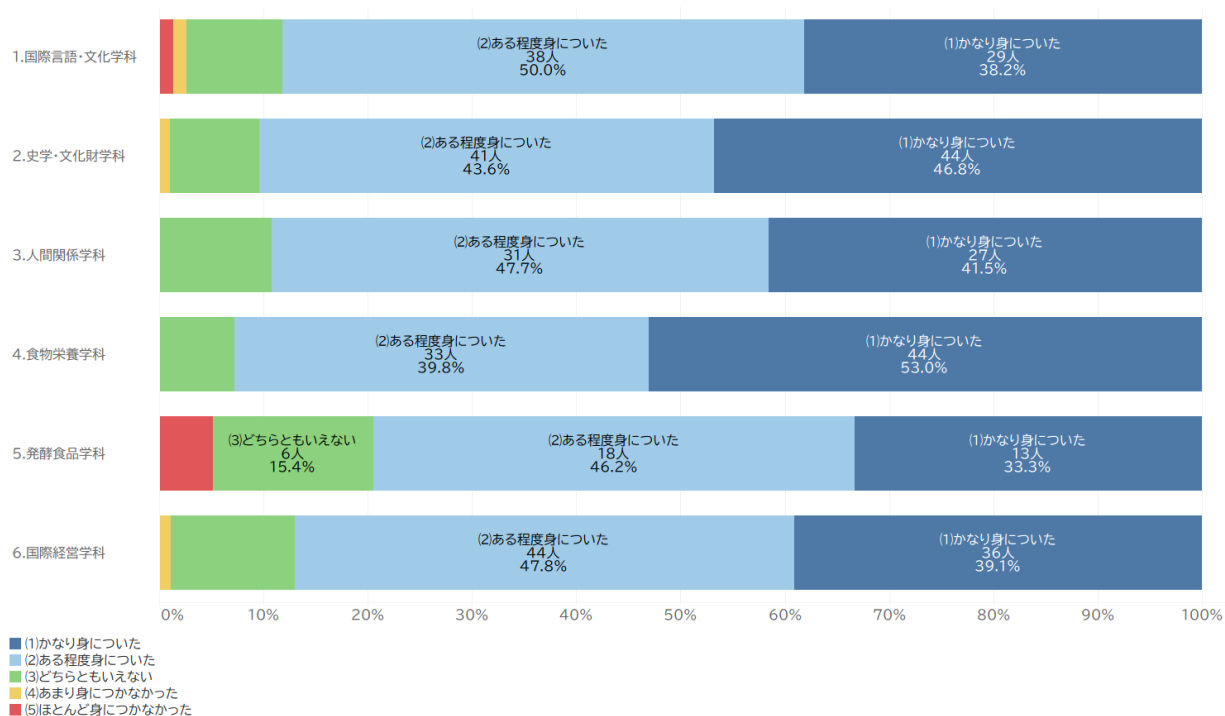


図 10. 専門分野のもつ社会的な意義を明確な理解の修得に対する主観的評価(未回答の学生がいたため、総数から除いている)

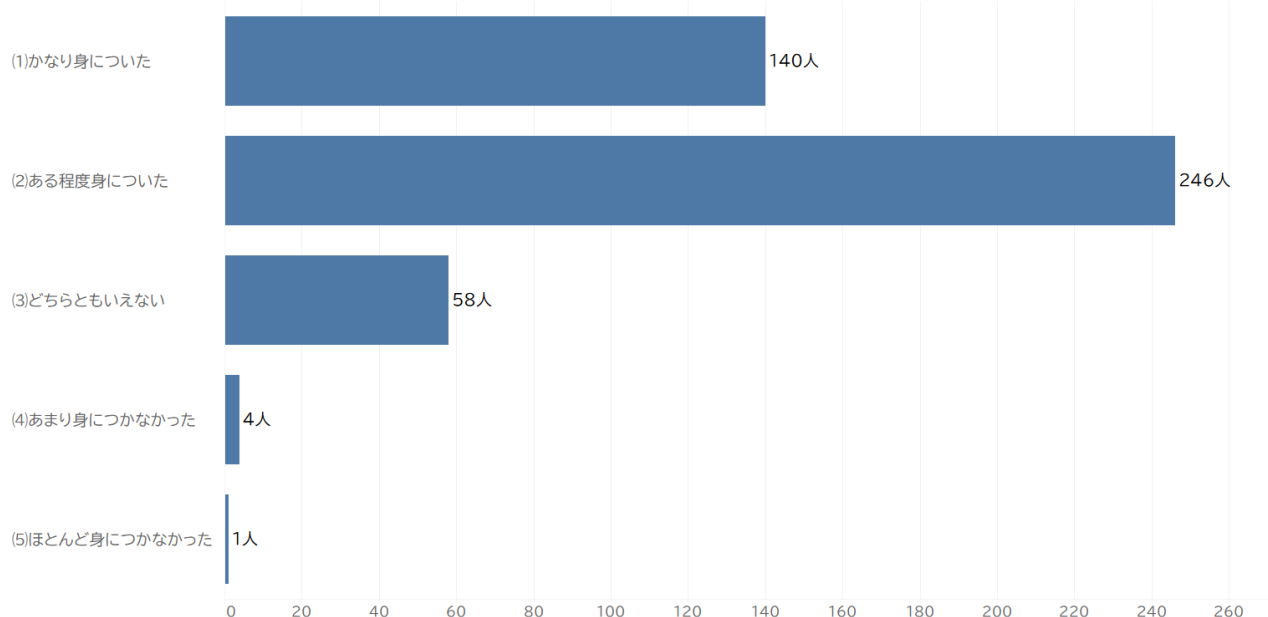
専門分野のもつ社会的な意義の明確な理解について大学全体では 89%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。全学科高い値を示した。

3. 汎用力(社会で活用できる汎用性のある能力)

汎用力(社会で活躍できる汎用性のある能力)の修得については、(1)論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力(判断力、創造力、企画力などを含む)、(2)組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力(主体性、協働力、傾聴力などを含む)、(3)自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力、(4)場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけ、豊かなコミュニケーション力、(5)我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心を持ち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力(情報収集・分析力、PCスキルなどを含む)について、主観的修得状況を質問した。

3-(1)論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。(判断力、創造力、企画力などを含む)

3-(1)論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。(判断力、創造力、企画力などを含む)【全学科】



3-(1)論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。(判断力、創造力、企画力などを含む)【学科別】

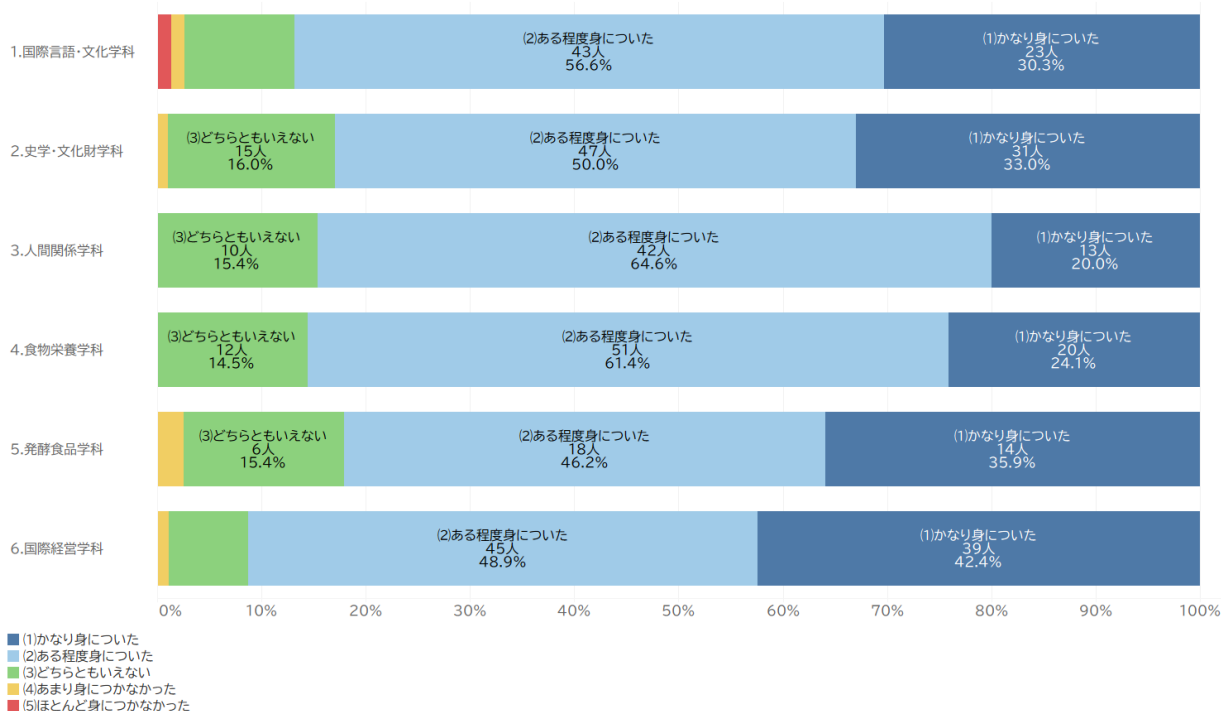
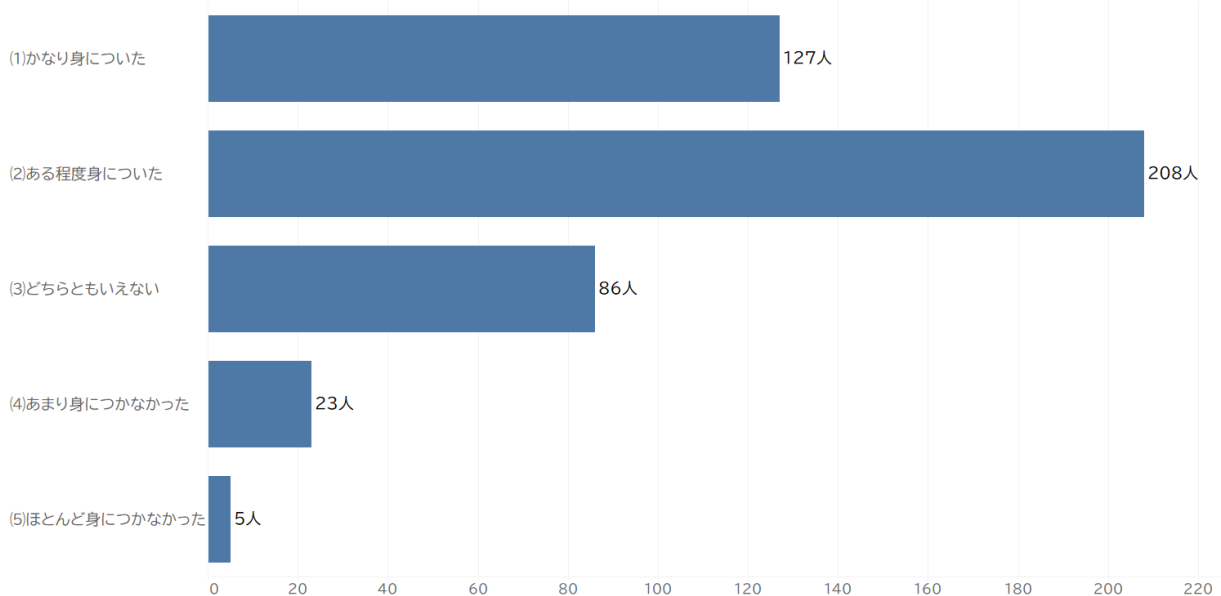


図 11. 論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力の修得に対する主観的評価

論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力(判断力、創造力、企画力などを含む)について大学全体では 86%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

3-(2)組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。(主体性、協働力、傾聴力などを含む)

3-(2)組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。(主体性、協働力、傾聴力などを含む)【全学科】



3-(2)組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。(主体性、協働力、傾聴力などを含む)【学科別】

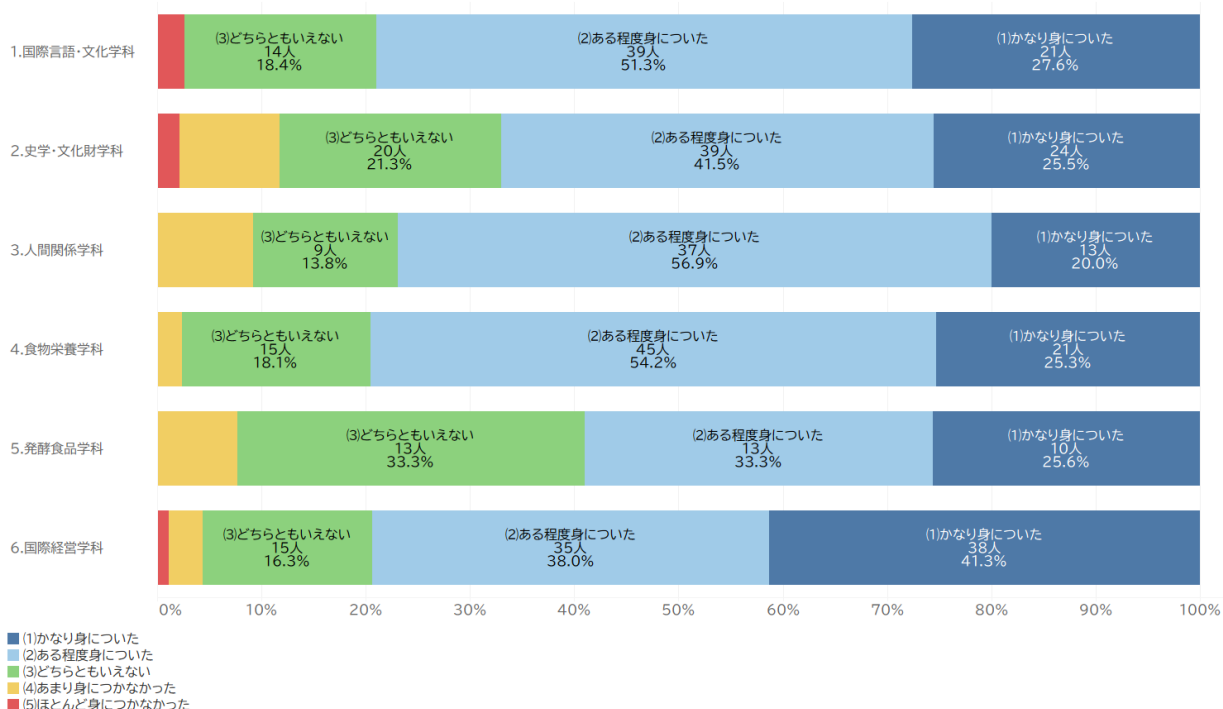
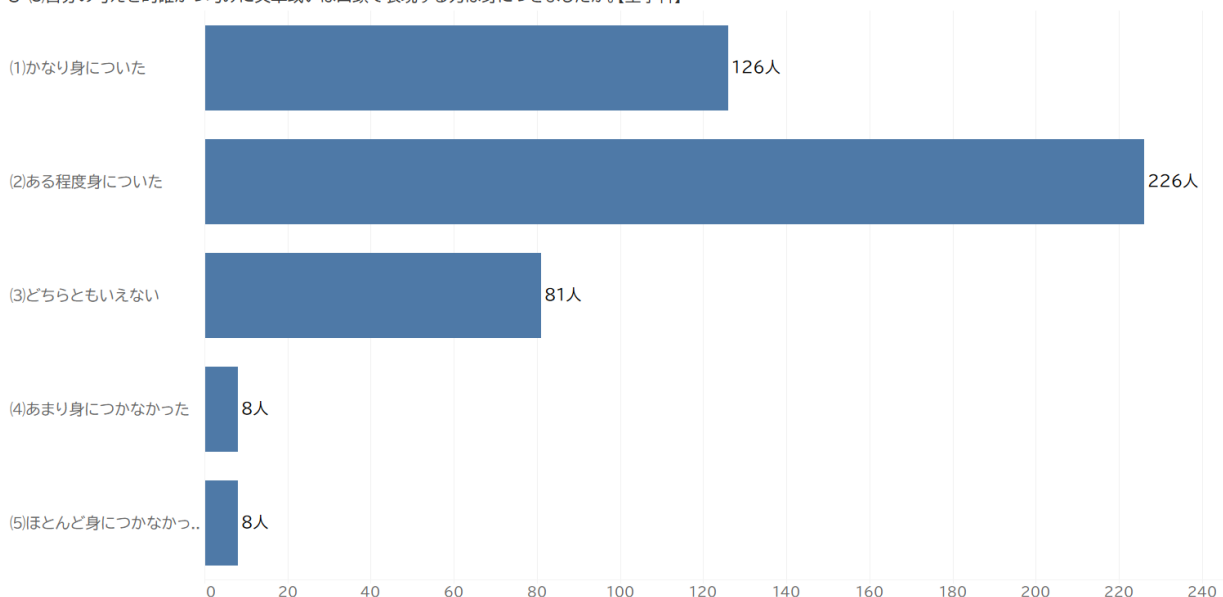


図 12. 組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力(主体性、協働力、傾聴力などを含む)の修得に対する主観的評価

組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力(主体性、協働力、傾聴力などを含む)について大学全体では 75%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

3-(3)自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。

3-(3)自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。【全学科】



3-(3)自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。【学科別】

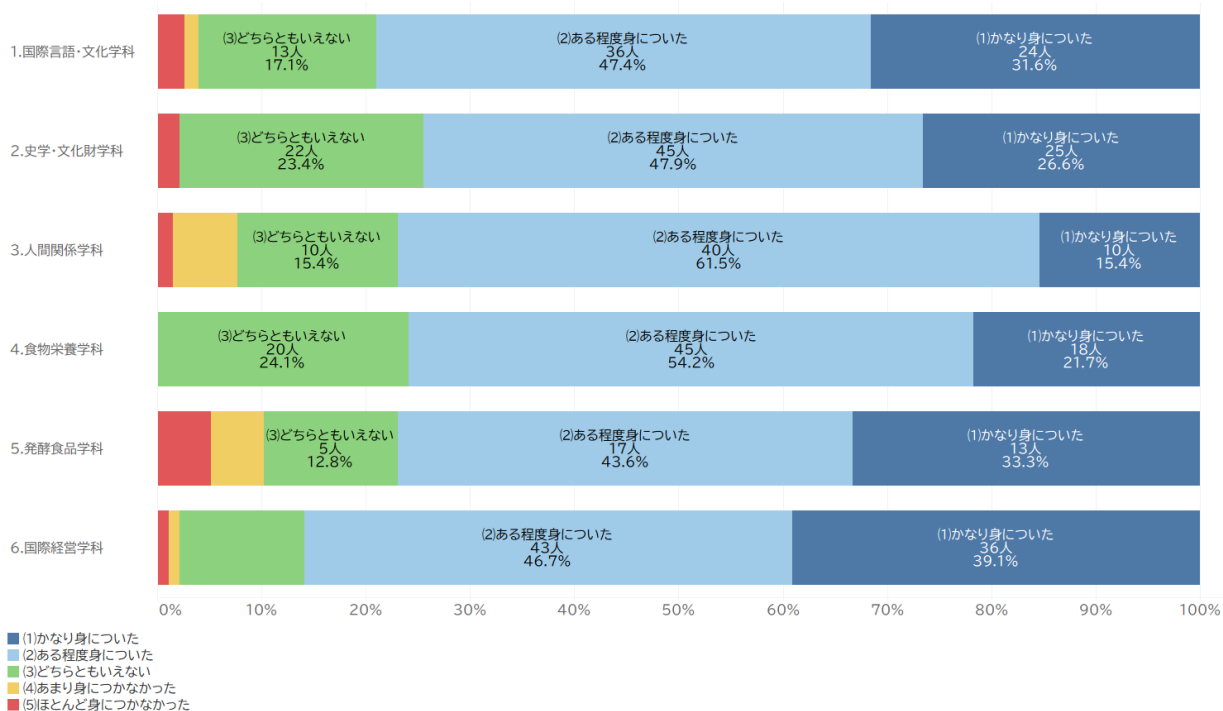
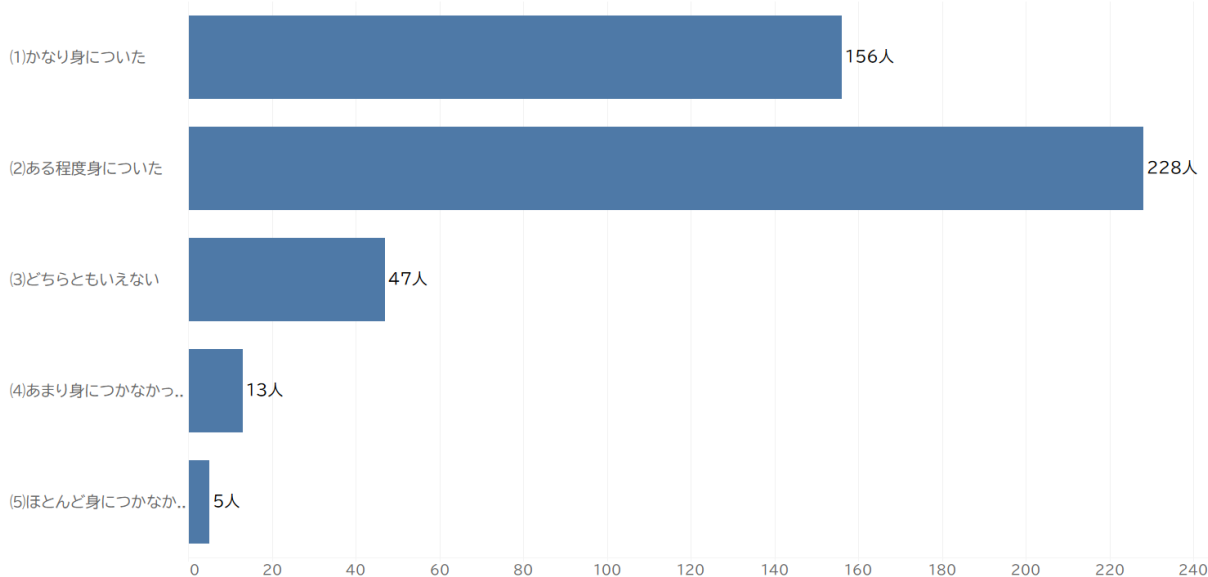


図 13. 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力の修得に対する主観的評価

自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力について大学全体では78%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

3-(4)場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけるとともに、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。

3-(4)場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけるとともに、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。【全学科】



3-(4)場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけるとともに、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。【学科別】

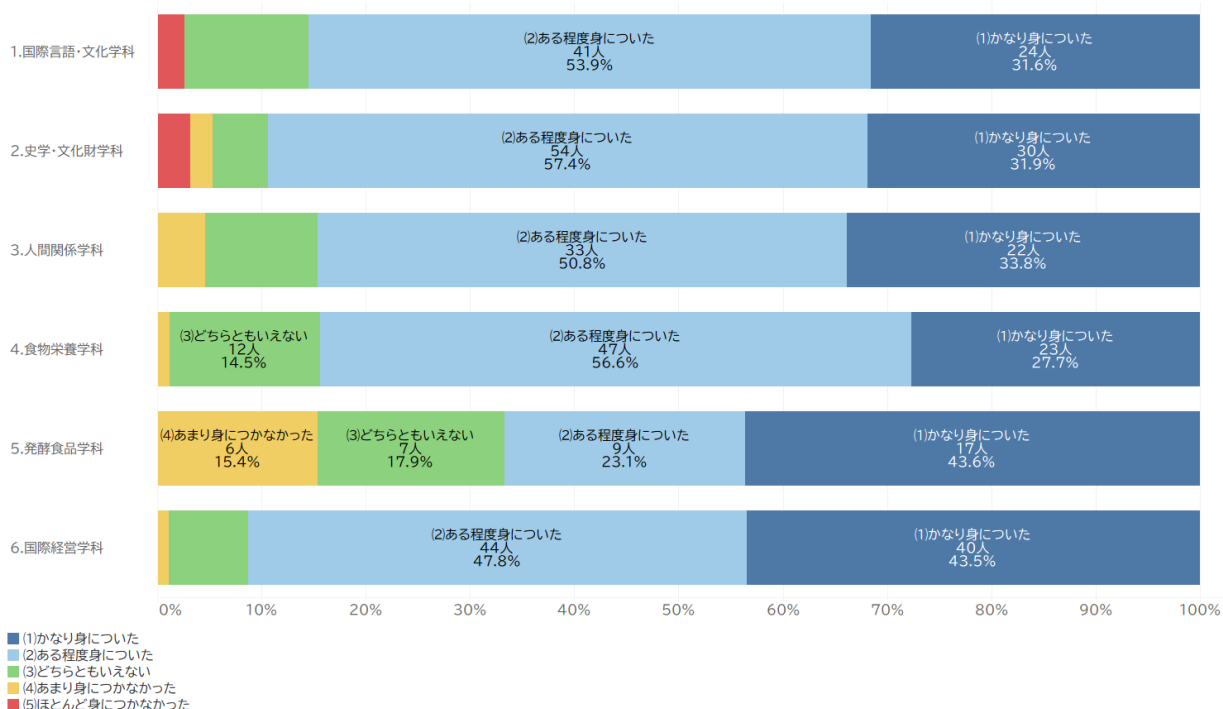
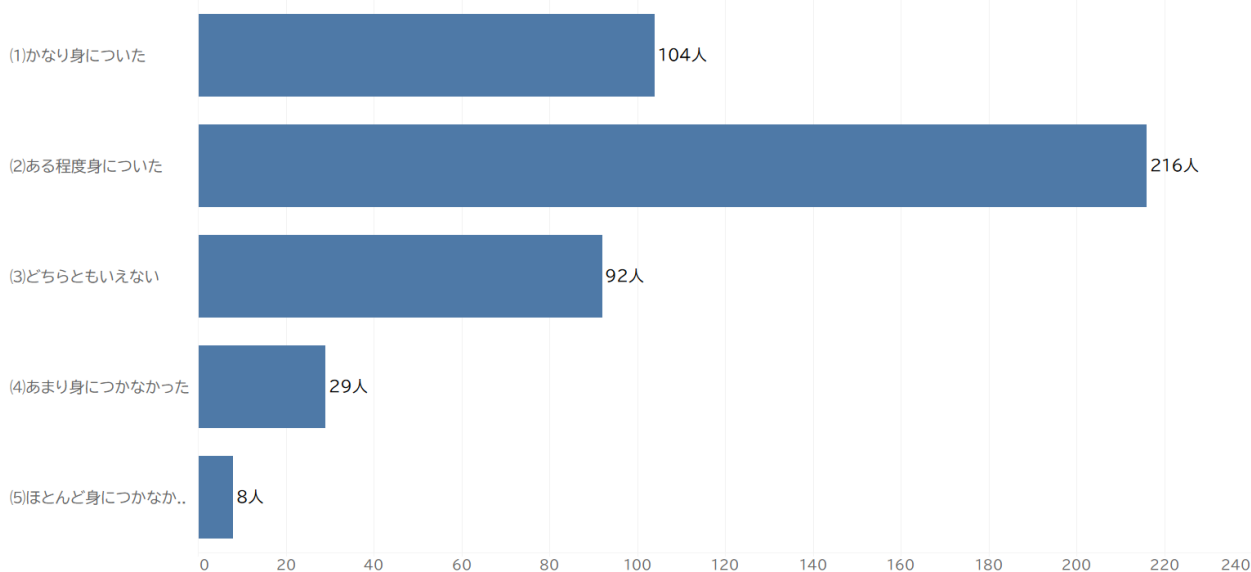


図 14. 場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけた、豊かなコミュニケーション力の修得に対する主観的評価

場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけた、豊かなコミュニケーション力について大学全体では 86%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

3-(5)我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。(情報収集・分析力、PCスキルなどを含む)

3-(5)我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やict機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。(情報収集・分析力、Pcスキルなどを含む)【全学科】



3-5我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心を持ち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。(情報収集・分析力、Pcスキルなどを含む)【学科別】

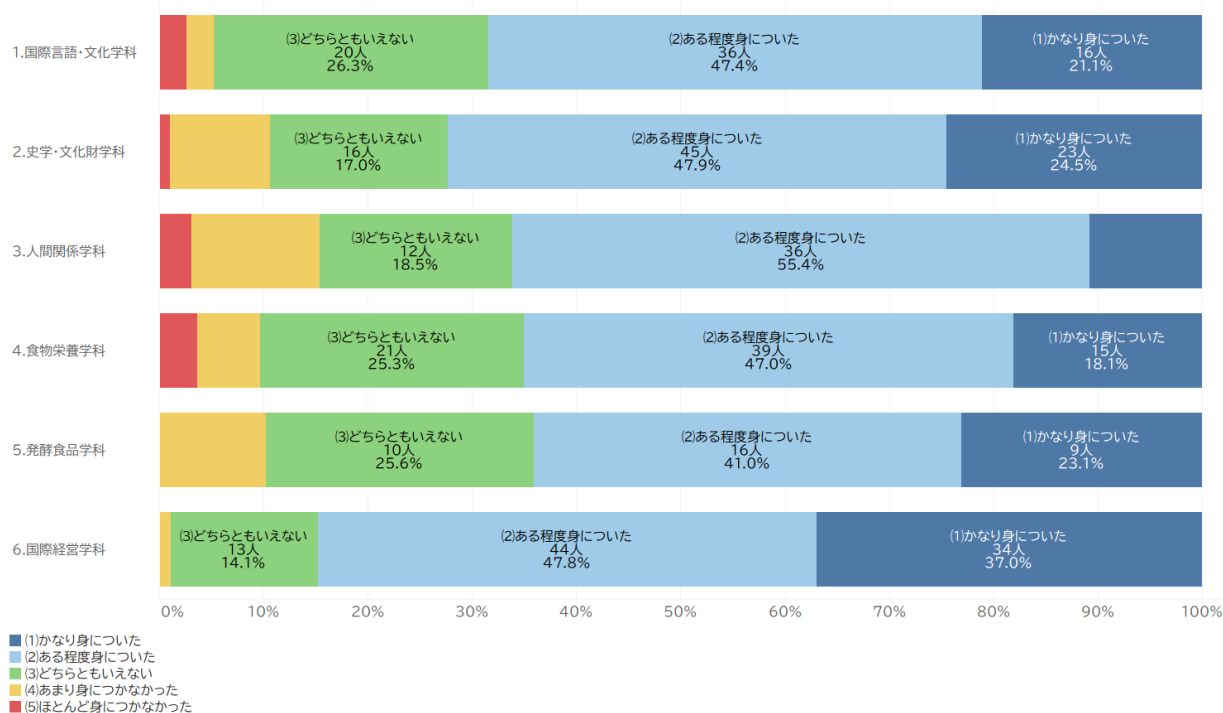


図 15. 我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心を持ち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力の修得に対する主観的評価

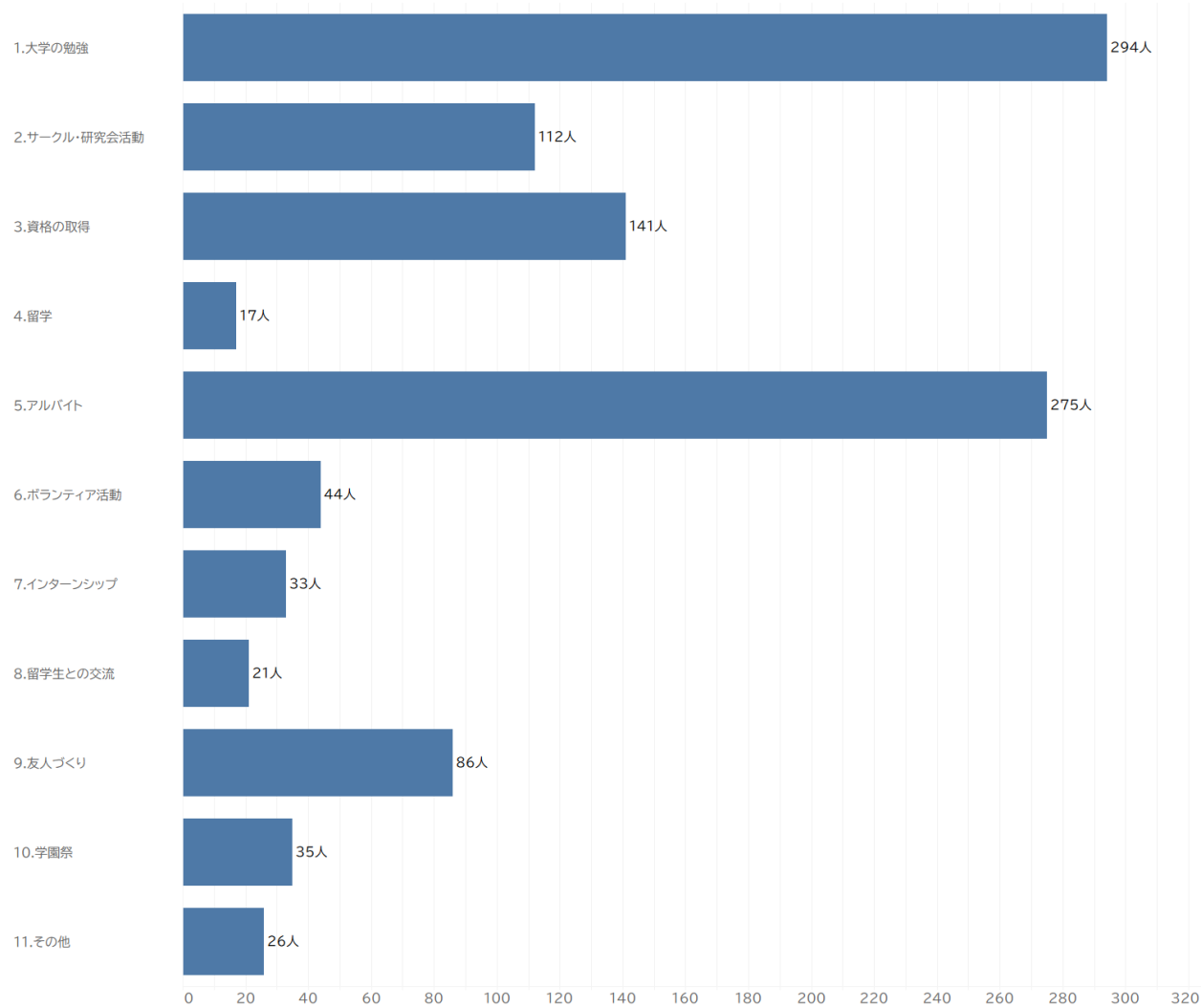
我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心を持ち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力について大学全体では71%の学生が、「ある程度身についた」以上で回答している。

4. その他

その他として(1)在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだこと、(2)卒業論文・卒業研究の研究室(ゼミ)の施設・設備の満足度、(3)卒業論文、卒業研究時の研究環境に関する意見(自由記述)、(4)あなたが在学中に「じぶんが成長できた」、と思う経験(自由記述)、(5)卒業後の進路への満足度、(6)大学で学びと自身の進路への貢献度、(7)大学に期待すること(自由記述)、(8)卒業する学科に期待すること(自由記述)、(9)後輩へのメッセージ(自由記述)の質問を行った。

4-(1)在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい(複数選択可)。

4-(1)在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい(複数選択可)



4-(1)在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい(複数選択可)

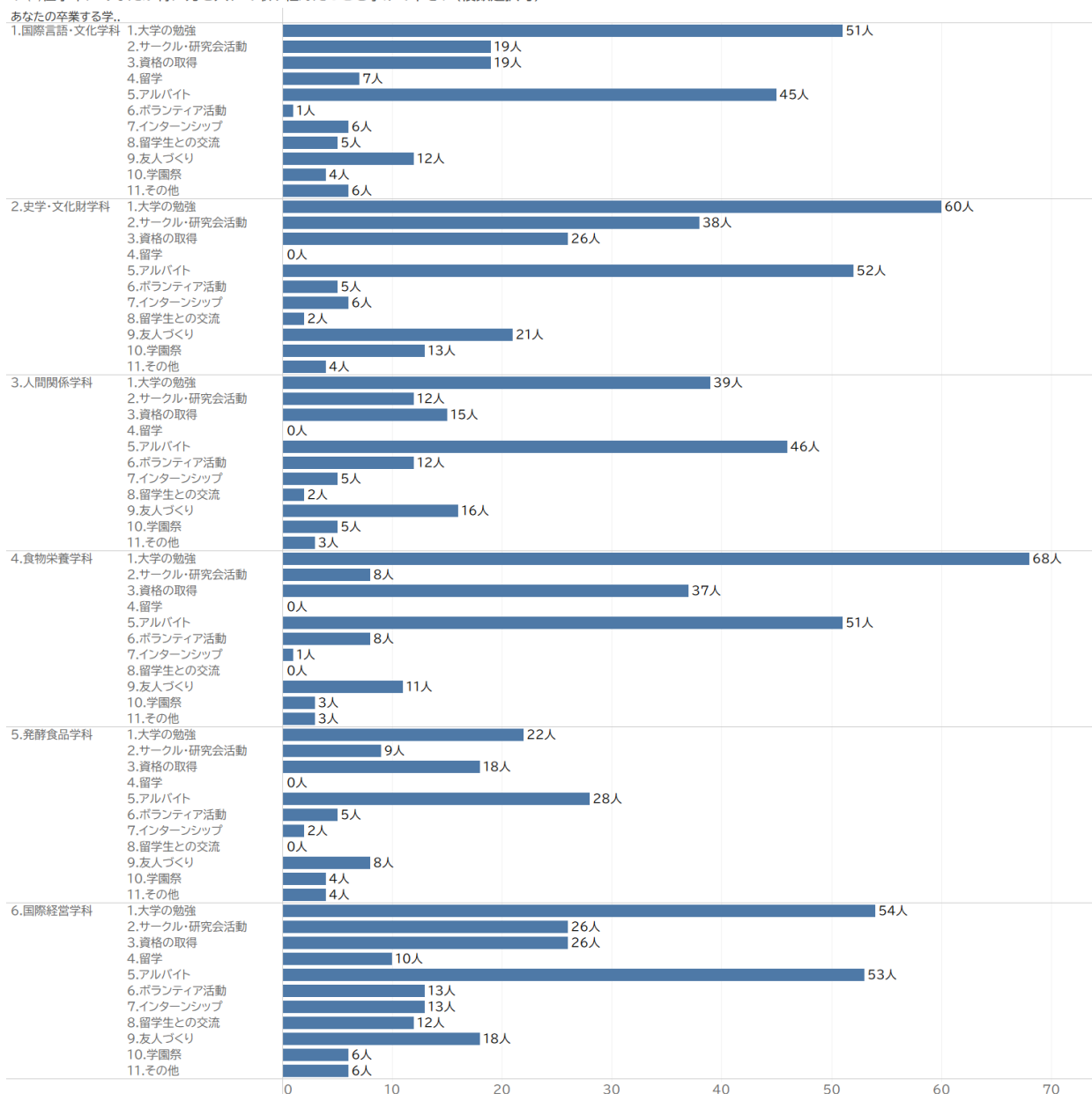
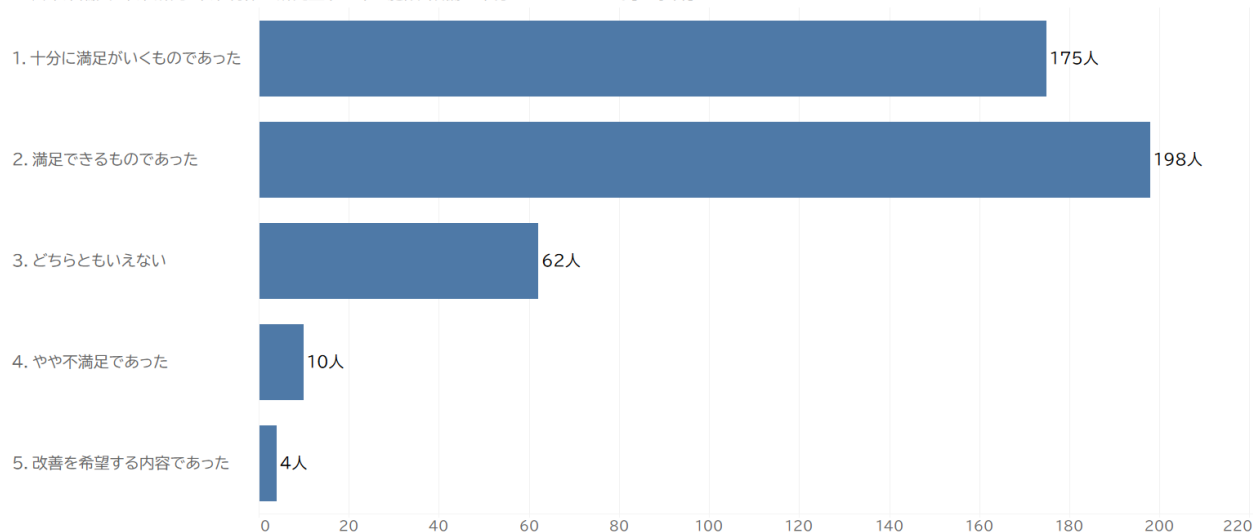


図 16. 在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだこと

複数回答において最も多く回答があったものは、1.大学の勉強であった。また次いで、1.大学の勉強、資格の取得、サークル・研究会活動の順であった。一方で、4.留学や 8.留学生との交流は極端に少なかった。

4-(2)卒業論文・卒業研究の研究室(ゼミ)の施設・設備は十分なものでしたか。

4-(2)卒業論文・卒業研究・卒業制作の研究室(ゼミ)の施設・設備は十分なものでしたか。【全学科】



4-(2)卒業論文・卒業研究・卒業制作の研究室(ゼミ)の施設・設備は十分なものでしたか。【学科別】

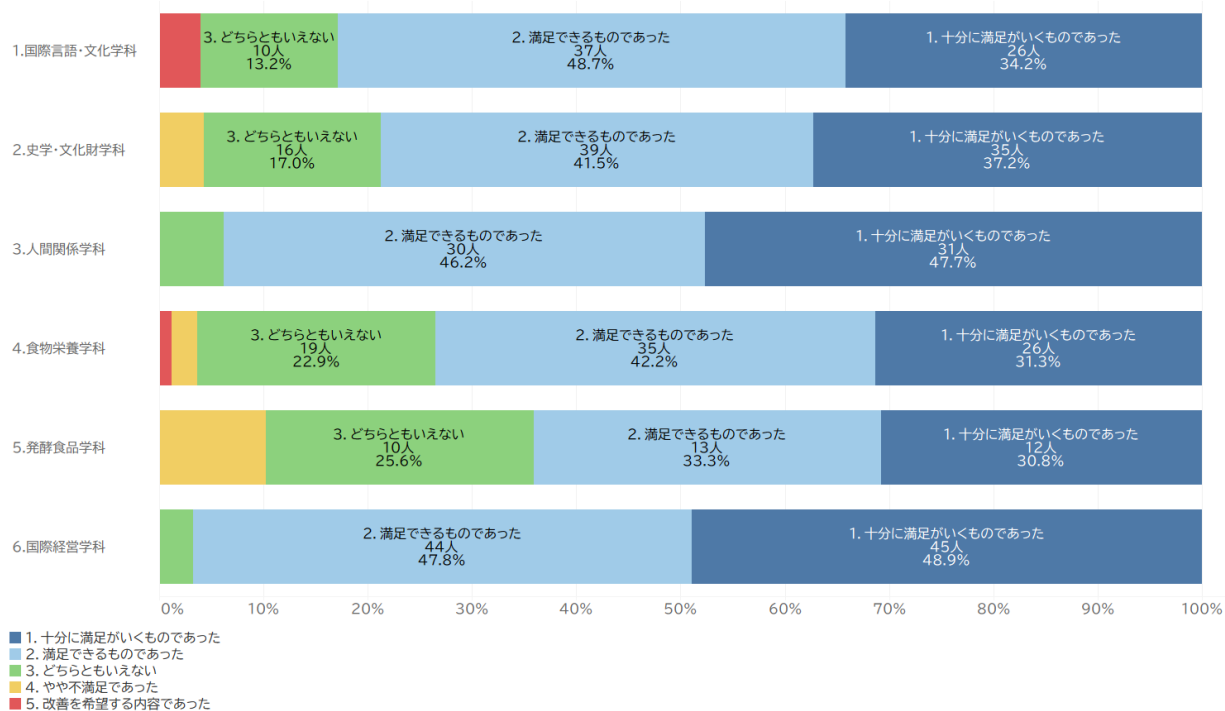


図 17. 卒業論文・卒業研究の研究室(ゼミ)の施設・設備の満足度(未回答の学生がいたため、総数から除いている)

卒業論文・卒業研究の研究室(ゼミ)の施設・設備の満足度については、大学全体では 83%の学生が、「満足できるものであった」以上で回答している。

4-(3)卒業論文、卒業研究時の研究環境に関する意見があれば記入してください。(自由記述)

※インターネット上のフリーテキストマイニングツールを用いて、テキストデータを可視化した結果を図 18 に表示する（スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大ききで図示している。単語の出現回数が多いほどスコアが高くなるが、「言う」や「思う」など、どの文書にもよく現れる単語についてはスコアが低めになる。）。

(<https://textmining.userlocal.jp/>)

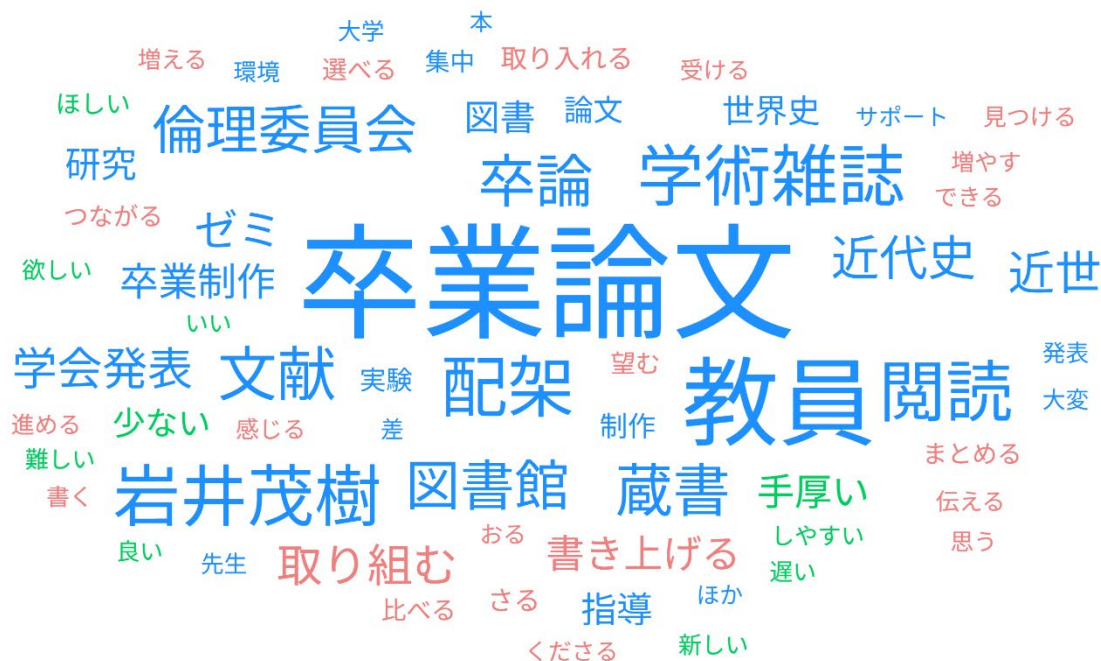


図 18. 卒業論文、卒業研究時の研究環境に関する意見に関する自由記述のワードクラウド分析結果【スコア順】

以下は自由記述の回答の全文である(学科別)。※個人を特定できる文言等は修正を行っている場合があります。

国際言語・文化学科

- 卒業論文は提出だけで、発表は不要にしてほしいです。
- 色々話ができて良かった
- 卒業制作に取り組む中で、制作時間の確保や機材の使用環境について、より柔軟な対応があると制作に集中しやすいと感じました。また、制作過程において定期的に意見交換やアドバイスを受けられる機会が増えると、作品の完成度向上につながると思います。
- 図書館は綺麗だけど他大学の図書館に比べると本が少ない気がする。

史学・文化財学科

- 学術雑誌が図書館外でも閲覧できるようにしてほしい。
- 世界史の文献が少ない
- 中国近世財政史についての専門書を図書館に配架してほしい。
- 自分は日本刀について多少研究をしましたが、大学の図書で見つけられた刀剣に関する文献がほかの分野と比べて少し少ないような印象を受けており、「図書館にもっと刀の本があればなあ…」と思う

瞬間がたまにありました。

- 必要な図書、報告書が図書館の蔵書になかった。
- 世界史に関する文献が少ない。もう少し取り入れて欲しい。
- ゼミ教員の指導は大変満足できるものであるが、図書館がカフェ化&本の処分や未返却の本があり、設備には改善を望む。
- 近代史の蔵書が少なかったように感じた。

人間関係学科

- 自分の考えをまとめて書くことの難しさを知りました。
- 卒業論文での研究にあたって、担当教員による指導にムラがあることが気になった。干渉しない教員、情報の遅い教員、卒論指導の遅い教員、卒論合宿などを実施する教員など、教員の熱量によって学生が得られるものに差があると感じた。
- 3年次からゼミで卒論を進めたかった。
- 15000字くらいが妥当。

食物栄養学科

- もし継続して卒論をやってくれる人がいるのなら商品化まで行ってほしい。
- 国家試験の勉強をしながら卒業論文のための実験や活動をして、まとめて学会発表をするのがとっても大変だった。卒論の書き方や倫理委員会の仕組みなどがちゃんと伝えられておらず、ゼミ生がほかのゼミに聞いてやるというのが大変だった。
- グループで卒論を書き上げたが、人によって役割に差が出てしまう。その点をしっかり評価できる制度を作って欲しい
- 先生も手厚くサポートしてくださいました。

発酵食品学科

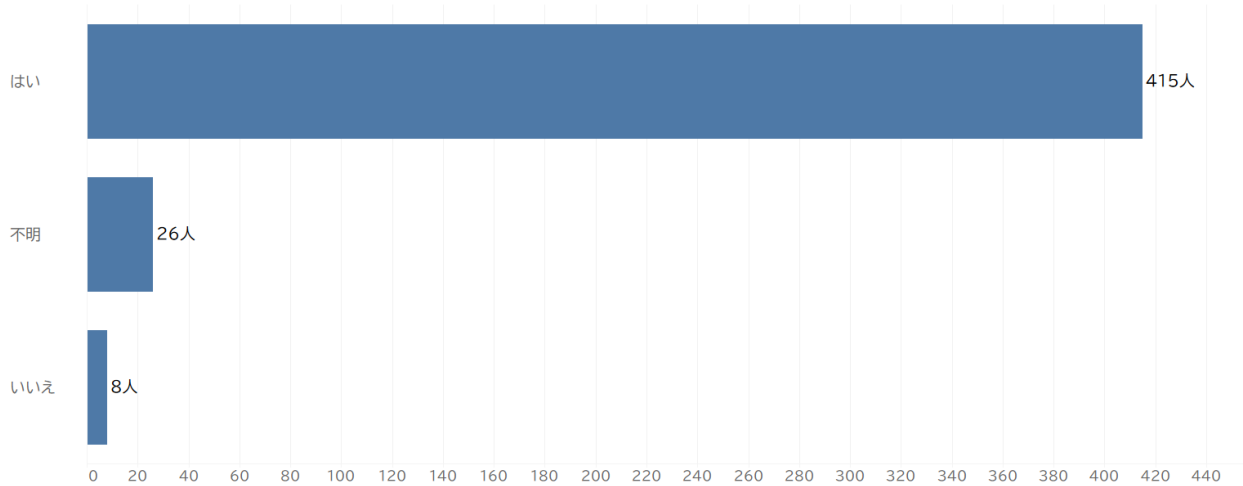
- 発酵食品学科の先生方がとても親身になってくださり、真剣に取り組むことができました。
- 論文か、研究の片方だけ選べるようにしたい。論文は発表しなくてもいいようにしてほしい。
- 大型の実験機器の選択肢が少なかった。
- 予算を増やしてください。

国際経営学科

- 特に大きな問題はなく、指導教員のサポートのもと、卒業論文の研究に集中できる環境でした。
- 集中できました。

4-(4)本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感しますか。また、その理由を教えてください。(自由記述)

4-(4)本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感しますか。また、その理由を教えてください。【全学科】



4-(4)本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感しますか。また、その理由を教えてください。【学科別】

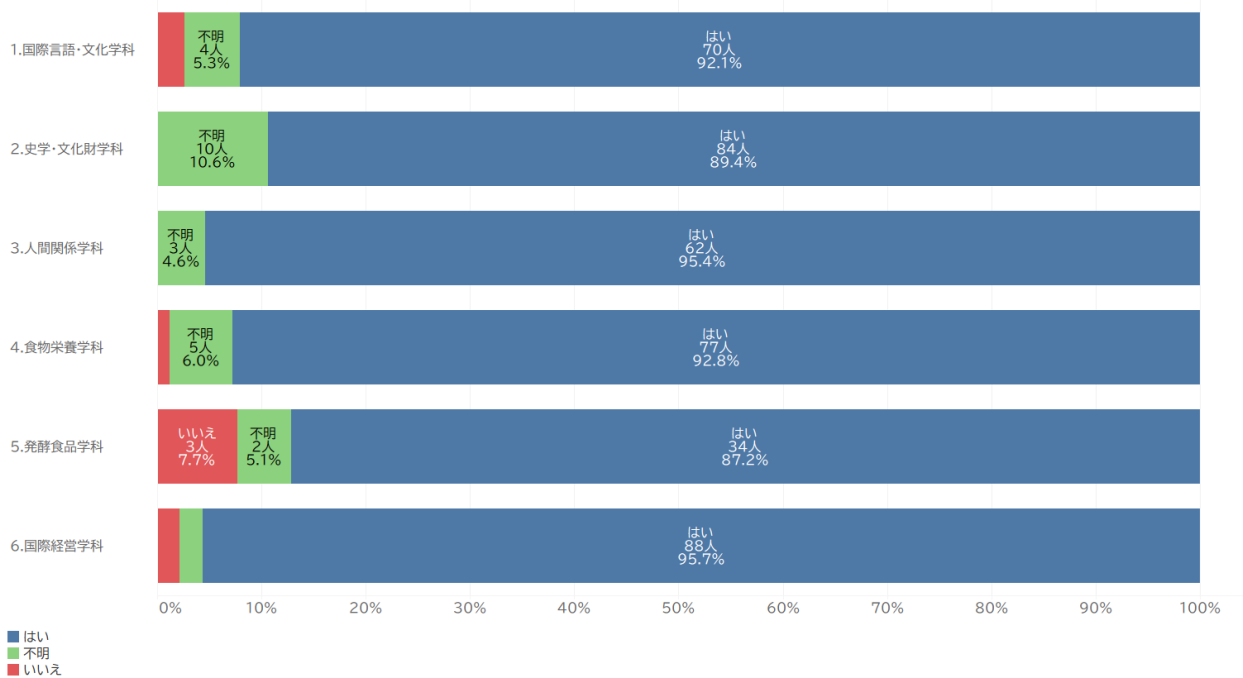


図 19. 本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感できたか

本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感できたかについては、大学全体では 92%の学生が、「はい」で回答している。

※「自身が成長できた」と実感した理由について、インターネット上のフリーテキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>) を用いて、テキストデータを可視化した結果を図 20 に表示する (スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大ききで図示している。単語の出現回数が多いほどスコアが高くなるが、「言う」や「思う」など、どの文書にもよく現れる単語についてはスコアが低めになる。)。

た。

- 学びの足りなかったところを身につけることもできましたし、自立のための力も持つことができましたので、成長はできたと考えました。
- 入学時よりも「他者とコミュニケーションを取れるようになった」「専門分野に関する知識を身につけられた」と感じるため。
- 取りたかった資格や学びたかったことを全て学べ、明確に自分自身が成長できたと実感しているため
- 卒論を書くときに特に感じたが、物事を色々な目線から見る力は着いたと思う。
- 日本語について、知り、深く学ぶことができた。それを通して、色んなことについて、知ることができた。
- 自分の夢を達成することができたため。
- 教員を目指し入学して結果的には大学生活の終盤で進路変更したが、その過程で得た知識・価値観は間違いなく入学以前の自分よりも人間的に成長させてくれた。また、物語をただ読むだけという行為に作者の生い立ちや時代背景まで考えを及ぼせて、当時に思いを馳せることの楽しさがあることを学べたのは、今後の人生に役立つと感じているため。
- 成長しようという意識が身についたから
- 先生の指導のもと、他のクラスメートの作品を鑑賞して、私の思考をより豊かにしました。私は以前のものからはなかなかアイデアが出てこなかったが、今は次々とインスピレーションとアイデアが出てくる。

史学・文化財学科

- 自分で考え、動くことが身についた。授業に限らず、就職活動でも身に付いた。
- 不備を的確に指摘して貰えた。
- 大学で学んだ専門性を生かせるところに就職ができたから。
- 勉強という点においてだけでなく、スケジュールがそれぞれ違うことに対する不安感がなくなった。また、正解のないものを自分なりの視点で捉えて考えを述べる自由さと伝える楽しさを味わうことができた。
- 目標とする就職先に就く事ができたから。
- アーカイブズで古文書に関する学問ができた。
- 思考力が向上したと感じるため。
- 自身の学ぶべきこと以外についても幅広く目を配り知識をつけ、応用する技術が身についた。
- 様々な知識を身につけることができ、より好奇心豊かになったと思うため。
- 元々、歴史は好きであったが歴史を学ぶ意義をこの大学生活を通じて学ぶことができた。歴史は単なる過去のストーリーではなく、国そのものを知るための重要な財産であると私は考えることができた。本校に入学しなければこのように考えることはなかったと思う。
- 考古学についてより深く学ぶことができた。
- これまで興味関心を示さなかった箇所も研究、学習する事で何故それが社会で受け継がれているかと言った必要性やそれに対する受け取り方の違いについて放置せず思考するようになったため。
- 研究や発表を通じて、ほしいものを手配するための段取りや予定の調整、それに関わる方々とのコミュニケーションを学び、実践できた。
- はじめの頃と比べて、論文の書くときや読むとき、また専門知識の学びを通して、忍耐力や読解力などが身に付いたと実感することがあったから。
- 社会人として世に出るのに十分な教養を身につけることができた。

- 高校時代と比べて精神的に飛躍したと感じている。未知の世界に飛び込む成功とその学びを得たと思えた。知らない学問や科目を知ったことで自分の世界、視野が広がったと感じているから。
- 専門性を高めることができた
- いろんなことが体験できたから。
- 大学では本当に様々なことがあり、それらを経験することで人間としてより大きくなれたと感じたので。
- 思考力が向上したから。
- 自分の知識を深めることができた。
- 様々な価値観を持った人々と交流することが出来たから。
- 多くの友達を作り、サークルを友達と作り上げるなどの行動力の点で顕著に成長を感じたかと思いません。また、教師を目指すものとして、学び続ける姿勢の重要性や、学びを継続する力を成長させられたのかなと思います。
- 大学では体型的に学ぶことの出来ない特定地域をテーマとして卒業研究を行うことが出来ました。学部で学んだ史料分析、史料収集能力を身につけたことによって、自身の研究に繋げたことが出来たと感じました。このことから、学部で学んだ能力を通して自身が成長したと思います。
- 人間力が上がった。
- 専門的な学習を行い、専門職に就くことができた。
- 様々な人と出会い、それぞれの価値観や考え方を知ったり、付き合い方を学んだりすることが出来たから。
- 新規性のある卒業論文を執筆できたから。
- 自分の行動を律することや知らない分野に対する探求意識が多少なり伸びたかなと思う。
- 別府大学で過ごした時間は自分にとってあまり良いものとは言えませんでした。友達ができずに大学生活で困難を経験したからです。しかし、親をはじめ、担当教員、生徒相談室のカウンセラーの方など助けてくださった人たちには感謝しきれません。この別府大学での思い出がこの先の人生の糧になることを願うばかりです。
- 社会的教養と立場が身についたと思う

人間関係学科

- 専門的な知識を学び身につけることができたため。
- 自立できたから
- 良くも悪くも人間関係の大変さを知ったから。
- 色々な人と出会い話して、自分の世界を広げられた
- 高校生と比べて大人になったと感じる部分もありますし社会勉強をする機会もあり自分自身が成長できたのではないかと思います
- 専門知識が身につき、就職など将来のために考えることができました
- 社会性が身についたため。
- 在学中に教養科目や専門的な知識を幅広く学び、身につけることができたから。
- とても友人と仲良くなれたため、人として成長できた
- 物事を多角的に見ることができるようになった気がします。
- 授業や実習を通して福祉について学ぶことができたから

- 専門分野に精通できた
- わからないから。
- 専門的な学問の理解ができ、今後も活用していけるから
- 様々な体験ができたから
- 人と話す力が明確に向上した
- 学びたい分野に関する知識を身につけ、実際に経験することができたため。
- やりたいことのためにやりたくないこともしくは苦手なことにも、挑戦できたし、また福祉系の勉強もできたので少しはスキルが身につきました
- 講義の中で学びのチャンスが多くあり、それを通して成長できたと感じる。
- 卒業研究や演習を通じて、根拠をもとに考え、他者と協働しながら課題に取り組む力が身につきました。
- 社会人一步手前のマナーはついた。
- これまで得ることが出来なかった新しいことを数多く学ぶことが出来ました
- 多角的に社会に出て通用する力を養うことができたと感じているから。
- 専門分野での基礎的な知識だけでなく、表現力や思考力の成長促進などを授業や卒業論文を通して実感できたため。

食物栄養学科

- 大学でしか学べないことを沢山学ぶことができた。特に栄養関係の専門的な知識はこれからの仕事はもちろん、私生活にも大きな影響をもたらすほどになった。
- 先のことを考えて行動する力が身についた。
- 将来したいことが明確に見つかったため。
- 1番は自分で生きていく力がついたと感じる。学校行きながらバイトもして課題もして、家事もして、最初はほんとに大変だったけど今ではそれをこなすのが日常までにすることができるようになった。
- 専門的知識に加え、社会における管理栄養士の役割、立ち位置について学ぶことができ、管理栄養士として社会に出るための心構えをすることができた。
- 学びたい分野を学ぶことができたから。自分から行動する機会が増えたと感じたから。
- たくさんの人と関わることでコミュニケーション能力や人間力を身につけることができた。また専門性も上がったと思う。
- 専門分野の知識がついた
- 自分で考えて動けるようになった。
- 卒業論文に使うデータの処理能力が着いた
- 資格取得に向けた勉強だけでなく、グループで活動する中での自分の立ち位置を理解し、グループの人と協力、尊重し合いながら取り組む力などが身についたと感じる。
- クリティカルシンキングの大切さを実感できた
- 大人になれた。
- 入学した時には知らなかった知識や技術が身についたと感じるから。
- 入学当初より、栄養学について多くの知識を得た。
- 自分の学びたかった分野についてたくさん学べたこと。

- 自分の興味のあることを学べて、人との関わり方や物事の進め方など様々な学びがあった。
- 模試で解ける問題が増えてきたと感じるため。
- 単純に知識量が増えたことに加え、授業イベントとして「リーダー」という役割の経験ができたこと、特別講座など外部講師を招いての学びの機会といったことが豊富にあったため経験が増えた。

発酵食品学科

- 人前で話すことや人とのコミュニケーションが苦手でしたが別府大学でたくさんの事の経験や勉強で学ぶことができ成長することができました。
- 学科で学んできた専門的知識や PC スキル、情報収集能力を身につけることができたと思うから。
- 人間関係について、普段知れない関係性について学びました。
- 様々な人と関わる中で、人と付き合い方をより学ぶことができた
- 基礎から応用そして学んできたことを卒業研究として使用していくのはすごく有意義だった。
- 多くのことに挑戦できたため。
- 資格を取りながら、これまで知らなかった知識や増えて勉強になった。自分の興味のある分野の研究に取り組めたと思う。
- 知識が身についたから。
- 少しだけ自主性が着いた
- 時間をかけていいものを作る大切さを知った
- 専門知識が大幅に増えたこと。
- たくさんの課外活動に参加して、自ら行動する力がついたと思います。
- 1年生のころは、自分に対して否定的な考えを持っていたが、現在は自分自身を肯定することができるようにもなったし、心の管理が器用になったと感じる

国際経営学科

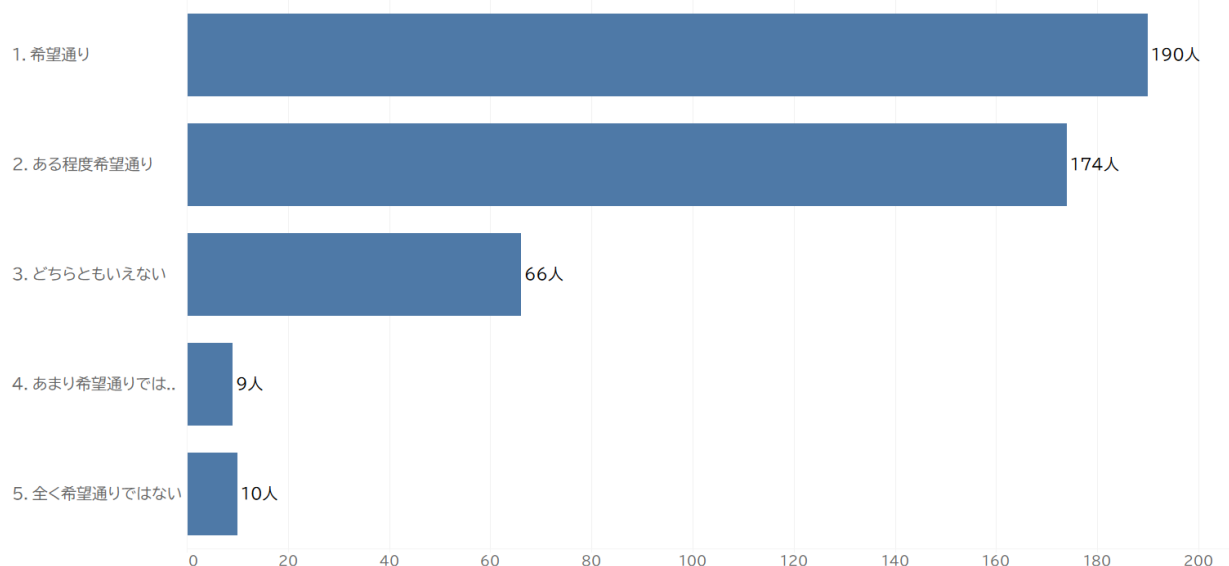
- 自分ではよくわからないから。
- 以前はなかった視点を持つことができた。
- 知らないことを学ぶことができた。
- 旅行に関する授業を多く取り、様々な土地について知ることができ、どのような工夫をして経営を行っているかを知ることができたところに成長を感じている。
- 自分で主体的に行動する力が身についたと思うし、様々な意見、考えを持った人たちと交流することが出来たから。
- 大学 1 年の時は目的を持って勉学に取り組んでいなかったが、現在は自分の研究したいことに対して積極的に取り組んでいる点は成長を感じている
- 自分の成長を日々感じている。
- 様々な講義を通してレポートの作成の仕方や少しはコミュニケーション能力も身についたと思うから。
- 自身の思想や感情を大学での学びを通じて言語化することができるようになったため。
- 様々な資格や知識を得ることができ、数々の友人と情報交換ができたから。
- 暗記や考えることは高校生の時と比べて減ったので、知識はついたが頭が良くなったとは言えないと

思う。

- あまり意見を言えるような人間ではなかったのだが、グループワークなどを通じて自分から意見を言えるようになったから。
- 基礎的な学習から専門的な分野まで学ぶ環境があり、さまざまな知識が身についたから。
- 様々な教授や専門的な方々から学ぶことができたから。
- 学校生活を通して、自身の社会的価値や人生観について考えるようになった。そういった考えが自身を成長させる行動力や思考力が身についた。
- 自分が将来何をしたいか考えられた。
- 様々な場所にフィールドワークに行ったり専門的な勉強をしたりで大学に行っていなかったら学べなかったことが沢山あったから。また国籍を問わず色々な人と関わっていくうちに勉学だけでなく人間関係などでも人として成長できたと思えたから。
- 色々な体験をした。
- 入学前よりすべてのことにおいて成長できたと感じられたため。
- PowerPoint や Word、Excel についての知識やアカデミックな文章の書き方を学べたから。
- 本学での学びや日本での学生生活を通して、専門的な知識に加え、主体性や自己管理能力が向上し、自身の成長を実感しています。
- 礼儀やマナーが身に付きました。
- 本学での学びを通して、専門知識だけでなく、自分で考える力や発表する力が身につきました。また、レポート作成やゼミ活動を通して、自分の意見をまとめて伝える力も向上しました。
- 海外での体験が成長のきっかけになったと思います。

4-(5)卒業後の進路は希望に沿ったものですか。

4-(5)卒業後の進路は希望に沿ったものですか。【全学科】



4-(5)卒業後の進路は希望に沿ったものですか。【学科別】

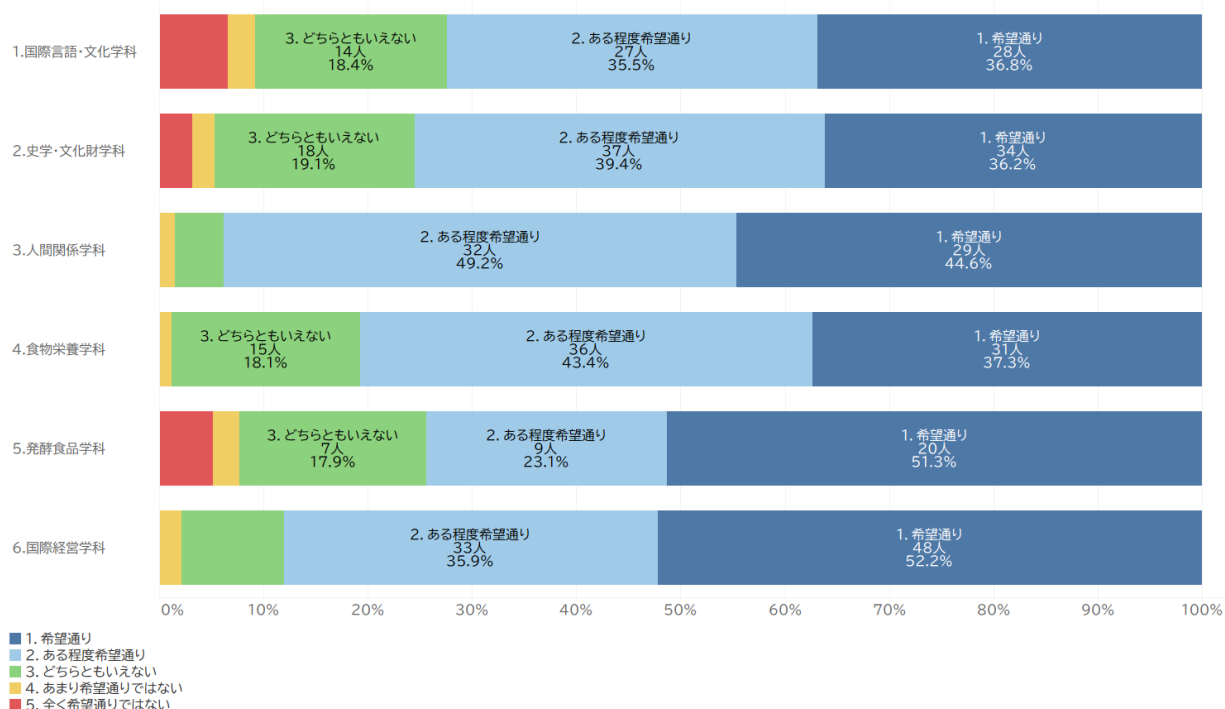
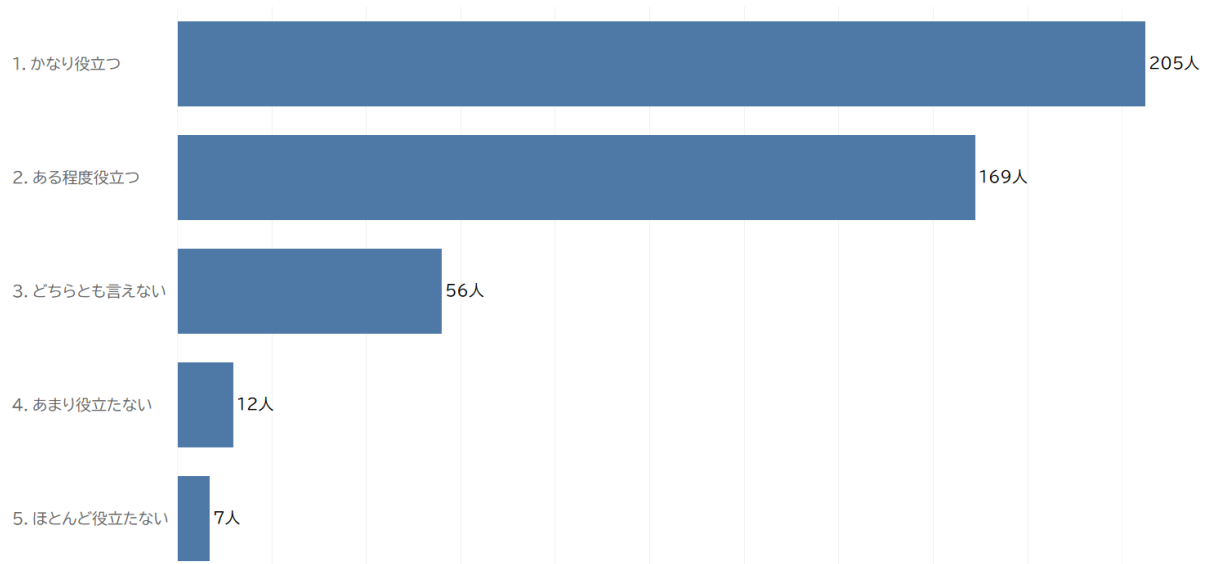


図 21. 卒業後の進路への満足度

卒業後の進路への満足度については、大学全体では 81%の学生が、「ある程度希望通り」以上で回答している。

4-(6)大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。

4-(6)大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。【全学科】



4-(6)大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。【学科別】

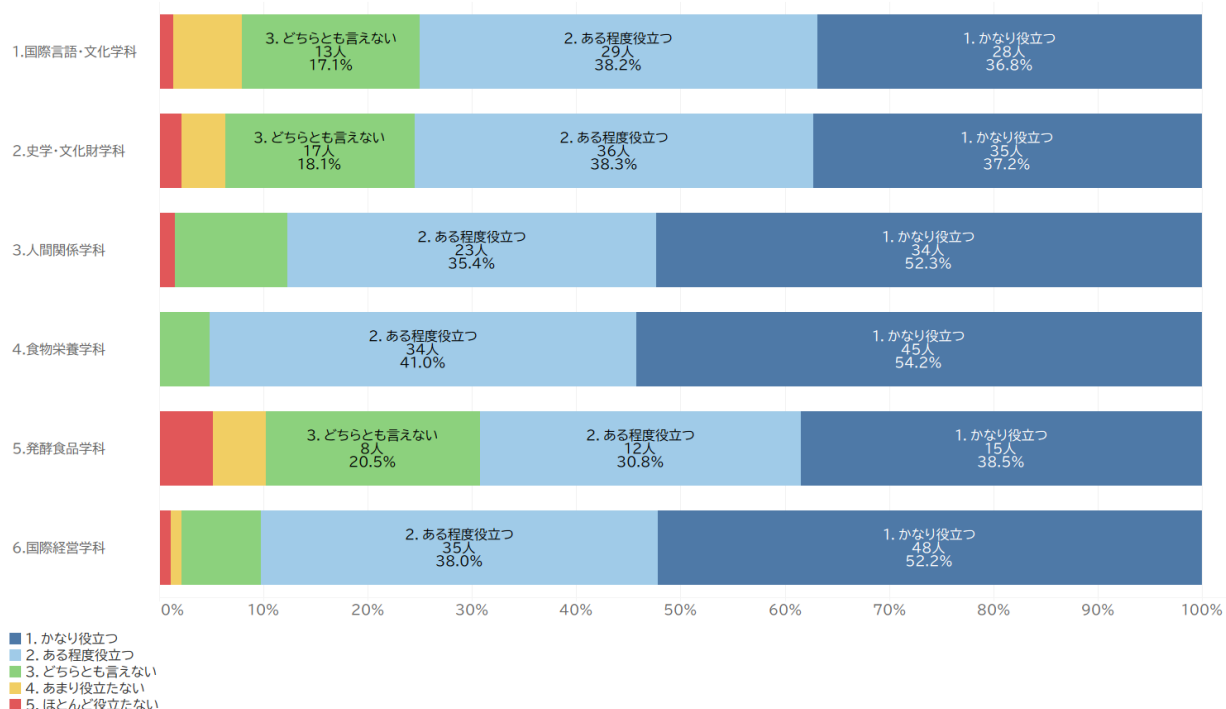


図 22. 大学での学びと自身の進路への貢献度

大学での学びと自身の進路への貢献度については、大学全体では 83%の学生が、「ある程度役立つ」以上で回答している。

4-(7)大学に期待すること(自由記述)

※インターネット上のフリーテキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>) を用いて、テキストデータを可視化した結果を図 22 に表示する(スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示している。単語の出現回数が多いほどスコアが高くなるが、「言う」や「思う」など、どの文書にもよく現れる単語についてはスコアが低めになる。)

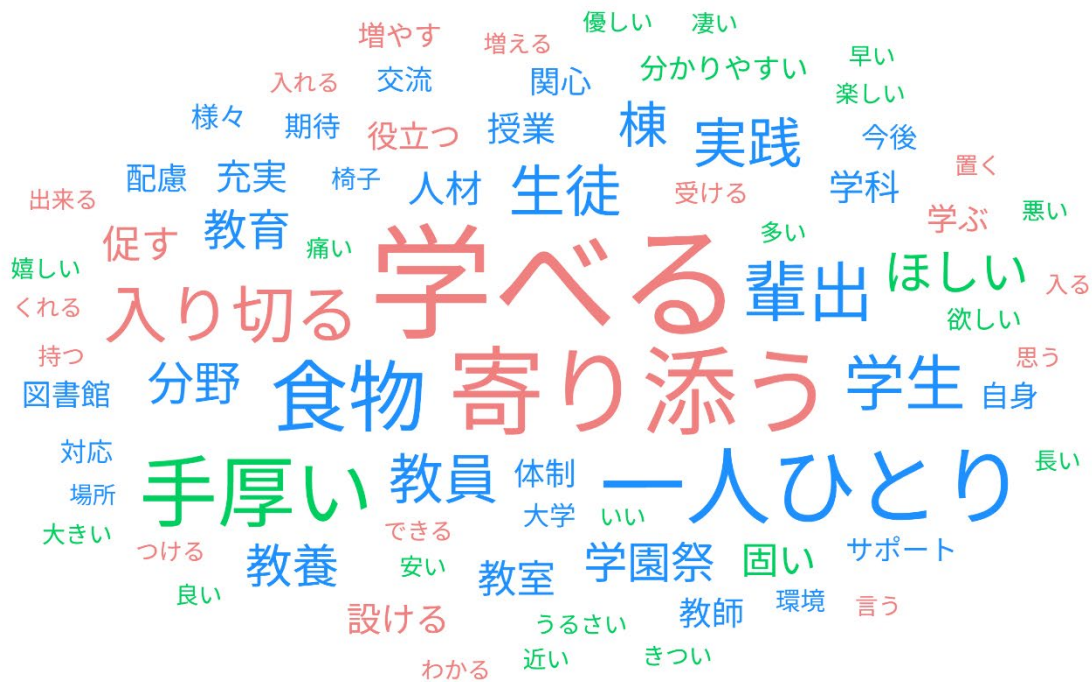


図 23. 大学へ期待することに関する自由記述のワードクラウド分析結果【スコア順】

以下は自由記述の回答の全文である(学科別)。

※個人を特定する文言等は修正を行っています場合があります。

国際言語・文化学科

- 別府大学駅前から大学までの道のりはきつかった。
- 特定の分野だけでなく、様々な考え方や教養に触れられること。
- 教養と専門をより学べるようにする。
- 未来を創造する学生の輩出。
- 日本語教員養成課程について、担当体制やカリキュラムの見直しを検討してほしいです。授業や課程の運営方法について負担や疑問を感じる場面がありました。今後受講する学生がより学びやすい環境になるよう改善して欲しいと思います。
- 今後も学生一人ひとりの関心や進路に寄り添った教育やサポート体制の充実を期待しています。また、学内外での実践的な学びや交流の機会がさらに増えることを望んでいます。
- サークルハウスをどうにかしてほしい
- 事務方面をもっと強化してほしい。教室の貸出など、管理が雑。責任を教師に押し付けるのであれば、大学側として教師の手綱をちゃんと握ってほしい。
- 生徒の持つ環境を配慮した対応と、教員の生徒への選り好みのない対応。

史学・文化財学科

- 全国的には小さな大学だが、自由で包容力のある校風を今後も継続してほしい
- 更なる飛躍

- 専門分野を学べ、自分が希望する学科以外の勉強も講義に入っているの、様々な分野について学ぶ事が出来る場所に期待しています。
- 充実した資料のもとで自身の関心のある学問を学び、研究すること。
- これからも、変わらずに生徒との距離が近い大学でいてください。
- 卒業後もちょっとしたときに戻ってこられる場所であってほしいなと思います。
- 4年間で自身の強みを身につけられるような教育体制を期待します。
- 歴史以外に関する授業も増やしてほしいです。
- 図書館の利用日を土曜日まで設けてほしい。
- もっともっといい大学になってほしい。

人間関係学科

- 寄り添ってもらうこと
- 学園祭などイベントが小規模だったことは少し残念でした。
- 文化祭がもっと楽しいものであってほしい
- 学費がもう少し安くなると嬉しい。
- 通学時のシャトルバスがほしい！
- 社会に貢献することの出来る人材、適切かつ多様な教育による豊かな人間力を持った人材の輩出。

食物栄養学科

- 強いて言うなら授業受ける椅子が固くて痛いこと。食物は長い時間、連続して授業があるため、どこの教室も椅子が固くて体痛くなる。県立看護学校みたいなクッションある椅子だと凄いいい。
- 今後も生徒へのサポートを手厚く。
- 国家試験を受ける四年生専用の自習スペースまたは教室などがあれば大変助かると思いました。図書館や食物棟の空き教室などで勉強していても他学科や他学年がうるさいことが多かったです。大学に言ってもしょうがないと思いますが配慮ができない学生が多いと思います
- 1人でも過ごせるような場所(ソファ、ベンチ、周りを気にしない)があると良いと思った。入って良いのかわからない教室があった。電車の時間に間に合うぐらいの時間割だと安心できた。
- 学生課に行ってもなかなか対応してくれない時がある。慣れない場所に不安で行っているからもっと優しく対応してほしい。
- 暖房をつけられる時期を早くしてほしい。
- 食物棟にエレベーターの設置。靴が入り切らないため靴箱を大きくしてほしいです。
- バリアフリー化の推進。ホワイトボードのある部屋においてあるペンはできるだけインクのあるものを置いてほしい。もしくは替えのペンを分かりやすいところに置いてほしい。

発酵食品学科

- たくさんの経験やいろいろなことが学べる
- 駐車場があるとよかったです。
- 就職の説明会を増やしてほしい。
- これまで通りを続けて欲しいです。
- 課題を簡単なものに

- 文化祭にもっと力を入れて欲しい

国際経営学科

- 学生が実社会で役立つ知識やスキルを身につけられるよう、実践的な学びとサポートを期待しています。
- 社会に出てからも通用する実践的な知識や考え方を学べる環境。座学だけでなく、企業や地域と連携した実践型授業の充実。就職活動において、一人ひとりに寄り添った手厚いサポート。挑戦したい学生を後押ししてくれる風土や機会の提供。学生同士が切磋琢磨できるコミュニティづくり。
- 喫煙所を作ってほしい。
- 看護学部もできたので、より知名度が上がると期待している。
- サークルとかに入っていれば活動があるからわかるが学園祭があることを知らない学生が多いと思うのでもっと力を入れてもいいと思う。
- 生徒が先進的に行動できるよう促す努力。
- 学生間の交流がもっと増えれば楽しくなりそうですね
- 今後も学生一人ひとりに寄り添った教育を継続し、学習環境やキャリア支援がさらに充実することを期待しています。
- これからも学生の支援をお願いします。

4-(8)卒業する学科に期待すること(自由記述)

※インターネット上のフリーテキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)を用いて、テキストデータを可視化した結果を図 23～図 28 に表示する(スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大ききで図示している。単語の出現回数が多いほどスコアが高くなるが、「言う」や「思う」など、どの文書にもよく現れる単語についてはスコアが低めになる。)

- (学生の)人数が増えるといいな。
- 自分と同じような進路の後輩をこれからも輩出してほしいなと思います。
- 地元へ根付く歴史を後世へと伝えていける人材育成を期待します。
- 教授、研究員を増やして、指導できる分野を増やして欲しい。
- これからの発展も願っています

人間関係学科

- 縦のつながり、横の繋がりを増やせる機会がもっとあってほしかった。
- いろんなボランティアに参加してほしい
- 楽しかったです
- 国試の内容が変わってきたため、より専門性に特化させることを期待する。
- 社会的な障壁により、困窮している人々を親身になって支えることの出来る人材の輩出。生徒と教員の距離がより身近になり、学科に所属する誰もが自主的にこうしたいと思えるような環境作り。

食物栄養学科

- 国家試験の合格率をあげるために、1年生の時から少しずつ学年が上がるごとに時間も伸ばしていつて、模試前1週間でもいいから勉強する時間、補講をしていくと合格率もぐっと上がると思う。1年分をしっかりとやる、1年の時から1年分ずつするなどしたらいいと思う。
- 社会で沢山活躍のできる管理栄養士を輩出して欲しい。
- 急な集合指導などがあり日程調整が出来ない場合があった。学生にも予定があるためなるべく早めの情報共有をお願いしたいです。
- 人数に合っていない教室での授業は座れるかの不安があった。(座席指定で真ん中の席は身動きがとれなかった。)
- 国家試験の受験条件を満たせるように補講や再指導を実施してほしい。
- 学生の主体性の尊重。学生の自己管理の尊重
- もっと早い時点から国試対策をしてもいいかなと思う。
- 3年の前半から4年時と同じレベルの国試対策を行って欲しかった。
- 資格授業。
- どうにかエレベーター増設してほしい。

発酵食品学科

- 実験などがとても楽しく初めての体験が多かった
- 本当にお世話になりました。手厚いサポートとご支援をいただき感謝しかありません。
- 張り切らず普通でいて欲しい。
- 実験をもうちょっと簡単なものにして欲しい。
- 少しでも多くの方が自分のやりたいことを見つけられるような学科であって欲しい。

国際経営学科

- 専門知識を深めるとともに、将来の仕事に活かせる実践的な力を身につけられることを期待していま

てください。周りの人は沢山協力してくれると思います。

- この4年間を無駄にしないように、学ぶ時間と遊ぶ時間を両立させるといいと思います。
- 日本語教員を目指している方は他の大学を目指したほうが成長できると思うので、本学での課程履修や資格取得はあまりお勧めしない。
- 大学生活は自由度が高い分、迷うことも多いと思いますが、自分なりのテーマや関心を大切にしながら、一つ一つの授業や制作に向き合ってもらいたいと思います。試行錯誤した経験は、きっと将来につながると思います。
- 自分を信じて頑張ってください!!
- 単位は3年までに9割はしっかり取っておけ。4年は忙しくなる。
- 資格取得を目指して入学希望されている人は、ある程度早い段階で何をしていくのかを見通していたほうが大学生活に余裕が出ると思います。多くの友人は必要ありませんが、相談や協力し合える友人は作るべきです。進路変更はいつでもいくらでもして大丈夫です。なんとかなります。モチベーションがある1年生、2年生のうちに卒業に必要な単位を計算してしっかり取得しておくのが楽になります。教職課程を中途半端に始めることはおすすめしません。
- 各科の先生はとても優しく真面目で、彼らに付いていくとたくさん学ぶことができます。後輩たちが卒業までに自分を満足させる成績を得られることを願っています。

史学・文化財学科

- 将来に向けて頑張ってください!
- 入学を決めた時の熱意を思い出しながら、自分の心の満足ゆくまで、はっちゃけてほしい。それが今後の人生において、どんな形であれ役に立つ日が来ます。卒業論文と就職活動は、ワクワクしながら少しずつでも前に進んでいけば大丈夫です。
- 頑張れ!
- 「諸君、狂いたまえ」幕末の志士、吉田松陰先生の言葉です。狂うように何事にも情熱を持って行動せよ、という意味があります。私が大学生活で毎日のように狂ったように行動できたかと言われれば、そうではありませんが、皆さんにはこれから何か1つでもいいので狂ったように情熱をもてるものを見つけてほしいと思います。私にとってそれは日本の歴史の勉強であり、サークル活動でした。皆さんの今後の活躍を心より願っております。大学生活、狂ったように楽しんでください。
- 頑張ってください
- 卒業論文は、早めに取り組む事です。(情報収集も含めて)
- 4年間は意外と短い、やってみたいこと、行きたい場所、食べたいものは多少無理してでも体験すべき。また、大学生の時間は長期の旅行とかができる最後の機会になるかもしれないからぜひ、国内国外問わず、現地に足を運んでみてほしい。研究分野によっては役に立つかもしれないし、絶対に忘れられない思い出、経験になる。最後に、資格を取りたいなら3年次や4年次に実習が入るため、基礎教養科目の類は二年までに取れる分は取り終わっておいた方がいい。1、2年のうちは極力講義は一杯に入れて単位は上限の48単位取るくらいの気持ちでいた方がいい。3年次、4年次は専門分野の講義、発表が増えるため、ここまで単位をとっておかないと、自分が究めたい学問の学習に支障がでる。
- 単位はできるだけ可能な限り持ちうる努力をして2年生のうちに100単位、3年で24単位とっておくと卒論や就活に心置きなく取り組めるよ。

- 大学は、様々なことに挑戦できる場だと思っています。知らない科目・学問や興味ある学問・科目の他、ボランティアなど未体験なことに挑戦してみてください。
- 卒業論文の準備は、早めにね！その方が自分を助けてくれるよ！
- アルバイトを入れすぎないようにしてください。
- 教職課程は色々面倒なこともありますが、寄り添ってくれる先生もいて親身に教えてくれるし、4年間同期の人と苦楽を共にして卒業に向かうからすごく楽しいです。みんな別大の史学科で教員になりましょう。
- 大学生活は、「人生の夏休み」と言われる時期ですが、遊び半分今後の進路で役立つ能力取得半分で充実した4年間を過ごしてください。
- 早い段階から卒業論文に取り組んでください
- 多様性には配慮しましょう
- できるなら人との交流の輪に積極的に参加してください。

人間関係学科

- 大学4年間はあっという間だから自分の好きなことを見つけてそれをどんどん強みにしていくことがいいと思います
- 1.2年生で頑張っておくと、3.4年は履修する授業も少なく、心に余裕を持って卒業できるので、取れる単位は早めにとっておくと良いと思います。また、私は1.2年で頑張ったので3.4年生はあまり授業もなくゆっくり過ごせましたが(就活等を除いて)、自分のやれる範囲に納めるのも大事です。1.2年で無理をしてキャパオーバーになってしまったので、自分のキャパを見極めて、コツコツと単位を修得良いと思います。無理は良くないです。
- 就活でも学業でも、何にしても早いに越したことはないです
- 頑張ってください。
- 困ったら先生たちに助けをもらいながら勉強や大学生活を楽しんでそして頑張ってください
- 大学は、高校までとは違い、自分の自主性が大切にされる場所です。迷ったときは、先輩や教授、大学職員の方に頼りながら、ぜひ自分らしいキャンパスライフを送ってください。
- サークルは辞めたい時に辞めればいい。
- とにかく単位ががんばれ。
- 授業や実習などはもちろんですが、アルバイトやサークル活動、日常生活でも得るものが多いかと思います。今多くのことを学べる環境を大切にしながら、自身のできることの幅を広げて人生を豊かにしていってください。

食物栄養学科

- 4年生になって急に国家試験勉強をするのはほんとにきついです！今のうちから勉強の癖をつけて、先輩が受けた国家試験は1回解いてみる、レビューブックや教科書、スマホを使えば習ってなくても調べたら出てくるので絶対やった方がいいです。
- 大学生活は使える時間が沢山あります。有意義に過ごしてください。
- 国家試験の勉強や、卒業論文、就職活動など、4年生になれば授業数は少なくなるものの、一つ一つの内容が重く将来のために重要なことが増えます。1、2年生のうちに勉強をする習慣や気持ちの切り

替え方などを身につけておいた方がいいです

- 国試勉強頑張ってください。
- 遊べる時に遊んだ方がいいと思います。
- 1、2年生の遊べる時にたくさん遊んでください。
- 就活は早めに取り組んだ方が良いかもしれません。
- よく遊びよく学んでほしい。

発酵食品学科

- 今のうちにたくさんのことを学んで楽しんで学生のうちにしかできないことをたくさんしてください。
- 計画性を持って、学んで研究してください。大学生活楽しんでください。
- なんでも挑戦してみてください。
- 自分の将来やりたいことに向けて、これまでやらなかったことにも色々挑戦したり、勉強とアルバイトの両立もがんばってください。
- 頑張って単位取ろう。
- 就活頑張ってください
- 人との繋がることの大切さを少しでも感じて欲しい。
- 期待。

国際経営学科

- 失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してください。大学生活を大切に、充実した時間を過ごしてください。
- 単位を取るように
- 大学生活は、自分次第で大きく成長できる貴重な時間です。授業やゼミ、課外活動など、少しでも興味を持ったことには積極的に挑戦してほしいと思います。失敗しても、それは必ず経験として自分の糧になります。周囲とのつながりを大切にしながら、自分なりの目標に向かって悔いのない大学生活を送ってください。
- 卒業できるように頑張れ
- 自由にやりたいことが出来るのは今しかないなので、全力で今を楽しんでほしいです
- 充実したキャンパスライフを送りましょう。
- がんばってください
- 人生で最も自由な時間です。何をするのもあなた次第、思いついたことはとりあえずやってほしい。失敗も恥もかきまくって社会に出た時に大いにその経験を役立ててください。
- 遊びだけでなく単位は頑張りましょう。卒業を目標に計画的に取り組みましょう。親孝行もしときましょう。
- 勉強頑張って下さい。
- 何事にも前向きに取り組み、悔いのない学生生活を送ってください。
- 頑張ってください。
- 自分が頑張らなければならないと思う。

5. まとめ

別府大学では令和7年度に卒業する学生を対象として、ディプロマ・ポリシーの項目の定着確認をアセスメントする目的で卒業時調査を実施した。卒業することが確定している学生 458 名を調査対象として、回答率 90%以上を目標とし、98%が回答した。

調査の内容は本学のディプロマ・ポリシーで設定されている項目に基づいて、1. 教養(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)に関する質問(8 項目)、2. 専門力(専門に関する基本的な知識、技能)に関する質問(2 項目)、3. 汎用力(社会で活用できる汎用性のある能力)に関する質問(5 項目)、その他(正課外活動の状況など)として、自由回答5問を含む 9 項目について、学生がどのような主観的達成度を感じているかについて調査した。

調査は学生自身の主観による達成度を「かなり身についた」、「ある程度身についた」、「どちらともいえない」、「あまり身につかなかった」、「ほとんど身につかなかった」の 5 段階で回答してもらい、主観的達成度が「ある程度身についた」と回答できる段階までを達成できていると考え、集計を行った。

1. 教養(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)

8 項目についての主観的な修学状況は、大学全体では「(1)思考力や表現力などの基礎的素養が身につきましたか」に対しては 89% (昨年 92%、一昨年 90%)、「(2)本学の建学の理念、教育方針等を理解できましたか。」については 78% (昨年 80%、一昨年 80%)、「(3)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力を身につけましたか。」については 86% (昨年 86%、一昨年 88%)、「(4)人間と文化の探求に必要な教養は身につきましたか。」については 84% (昨年 85%、一昨年 84%)、「(5)現代社会の理解に必要な教養は身につきましたか。」については 84% (昨年 86%、一昨年 88%)、「(6)科学技術と自然環境の理解に必要な教養は身につきましたか。」については 72% (昨年 67%、一昨年 71%)、「(7)情報処理の基本的なリテラシーは身につきましたか。」については 79% (昨年 83%、一昨年 86%)、「(8)英語の基本的なリテラシーは身につきましたか。」については 54% (昨年 58%、一昨年 57%)という達成判定と評価できる結果となった。

(1)(2)(3)(4)(5)(7)については、肯定的意見の割合が全体的に低下傾向を示す結果となったが、依然として高い水準を維持している。

(6)(8)については改善が必要であると考えられる。(6)については理系である食物栄養学科と発酵食品学科では教養科目と専門科目に連続性があることから身についたと感じた学生は 75%を超えていたが、文学部の一部の学科では 65%を下回っている。一方で、(7)(8)については、食物栄養学科と発酵食品学科が低い傾向となった。



2. 専門力(専門に関する基本的な知識、技能)

「(1)専門分野の基本的な知識や技術は身につきましたか。」に対しては89%(昨年91%、一昨年91%)、「(2)専門分野のもつ社会的な意義を明確に理解できましたか。」に対しては89%(昨年89%、一昨年88%)の達成判定と評価できる結果となった。

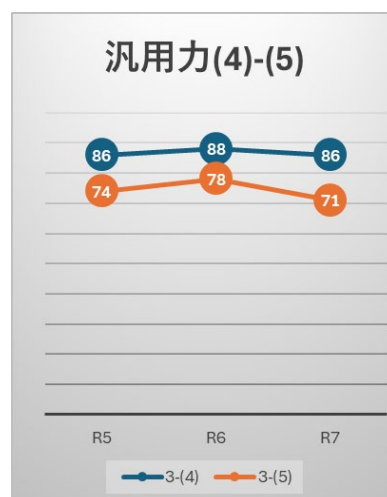
(1)(2)ともに高い値で推移している事から、多くの学生が専門力を身につけて卒業できていると実感している。このことから本学の学生のこの部分のディプロマ・ポリシーは達成しているものと考えられる。



3. 汎用力(社会で活用できる汎用性のある能力)

「(1)論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか(判断力、創造力、企画力などを含む)。」は86%(昨年87%、一昨年81%)、「(2)組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか(主体性、協働力、傾聴力などを含む)。」は75%(昨年80%、一昨年77%)、「(3)自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。」については78%(昨年84%、一昨年78%)、「(4)場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけるとともに、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。」については86%(昨年88%、一昨年86%)、「(5)我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか(情報収集・分析力、PCスキルなどを含む)。」については71%(昨年78%、一昨年74%)の回答が達成判定できる結果であった。

昨年の調査で肯定的評価が大きく増加した項目が一昨年の水準に戻るなどして変化が大きい設問もあるが、全体的に高い水準を維持している。



資料1. 別府大学卒業時調査の様式
別府大学 2025 年度卒業時調査項目

この調査は別府大学での学びの成果について、本学が定めた学位授与の方針(Diploma Policy:DP)の達成度について、大学を卒業される予定の学生の皆さんへ伺い、より質の高い教育を実践するための改善に用いるものです。

調査の回答には、ご自分で振り返って入学時や入学前のあなたのスコアを基礎として、考えてください。

回答は 5 件法で、かなり身についた(1)、ある程度身についた(2)、どちらともいえない(3)、あまり身につかなかった(4)、ほとんど身につかなかった(5)を基本として設問に応じて選択肢は、かなり身についた、かなり思う、かなりできる、など適宜使い分けてください。

1. 教養(人間性の形成に資する幅広い知識、技能)

- (1) 思考力や表現力などの基礎的素養を身につきましたか。
- (2) 本学の建学の理念、教育方針等を理解できましたか。
- (3) 特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる力を身につけましたか。
- (4) 人間と文化の探求に必要な教養は身につきましたか。
- (5) 現代社会の理解に必要な教養は身につきましたか。
- (6) 科学技術と自然環境の理解に必要な教養は身につきましたか。
- (7) 情報処理の基本的なリテラシーは身につきましたか。
- (8) 英語の基本的なリテラシーは身につきましたか。

2. 専門力(専門に関する基本的な知識、技能)

- (1) 専門分野の基本的な知識や技術は身につきましたか。
- (2) 専門分野のもつ社会的な意義を明確に理解できましたか。

3. 汎用力(社会で活用できる汎用性のある能力)

- (1) 論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。(判断力、創造力、企画力などを含む)
- (2) 組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。(主体性、協働力、傾聴力などを含む)
- (3) 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。
- (4) 場面にふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞いを身につけるとともに、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。
- (5) 我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。(情報収集・分析力、PCスキルなどを含む)

4. その他

- (1) 在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい(複数選択可)。

1. 大学の勉強 2. サークル・研究会活動 3. 資格の取得 4. 留学 5. アルバイト 6. ボランティア活動 7. インターンシップ 8. 留学生との交流 9. 友人づくり 10. 学園祭 11. その他

(2) 卒業論文・卒業研究の研究室(ゼミ)の施設・設備は十分なものでしたか。

十分に満足がいくものであった 満足できるものであった どちらともいえない やや不満足であった 改善を希望する内容であった

(3) 卒業論文、卒業研究時の研究環境に関する意見があれば記入してください。(自由記述)

(4) 本学での学びをとおして「自身が成長できた」と実感しますか。また、その理由を教えてください。(自由記述)

はい いいえ 不明

(5) 卒業後の進路は希望に沿ったものですか。

希望通り、ある程度希望通り、どちらともいえない、あまり希望通りではない、全く希望通りではない

(6) 大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。

かなり役立つ、ある程度役立つ、どちらともいえない、あまり役立たない、ほとんど役立たない

(7) 大学に期待すること(自由記述)

(8) 卒業する学科に期待すること(自由記述)

(9) 後輩へのメッセージ(自由記述)

○卒業後の連絡先に関するアンケート

以降は、卒業後の連絡先に関するアンケートです。アンケートにより収集する連絡先情報は、次の利用目的に従い適切に利用します。法令等に定めがある場合を除き、連絡先情報をこの利用目的の範囲を超えて第三者に提供することはありません。

- ・卒業生アンケートの実施のため
- ・卒業生の進路の把握のため
- ・大学・短大から卒業生への連絡のため

携帯電話番号(ハイフン(-)を入れて半角で記入してください)

個人のメールアドレス(学籍番号@s.beppu-u.ac.jp 以外のメールアドレス)

卒業後の住所(決まっていれば回答してください)

保護者の住所

保護者の電話番号(ハイフン(-)を入れて半角で記入してください)

以降の質問は留学生の方が対象です。留学生の方のみ回答してください。

出身国・地域 中国 韓国 スリランカ

台湾 モンゴル アメリカ合衆国

フランス

帰国後の携帯電話番号(ハイフン(-)を入れて半角で記入してください)

以降の質問は中国からの留学生の方が対象です。

WeChatID

QQ メールメールアドレス

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。